

平成30年度 事業報告

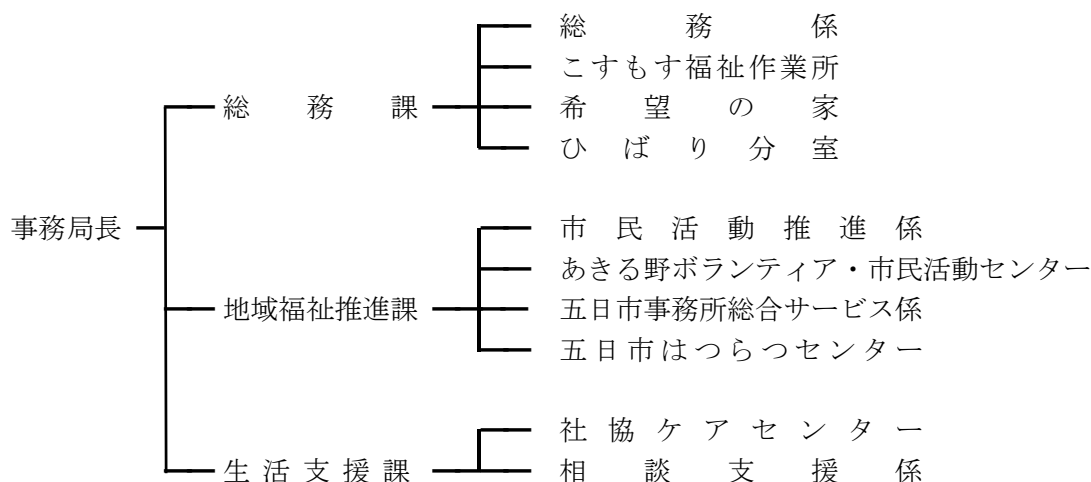
第1 社会福祉事業（決算 P62）

1 地域福祉活動推進事業（決算 P73）

（1）法人運営事業

ア 組織運営事業

（ア）事務局組織図（平成31年3月31日）



（イ）会議の開催状況

a 理事会

第1回（平成30年5月31日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
専決第1号	専決処分した平成30年度被表彰者の報告及び承認について	承認
議案第1号	平成29年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第2号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の改正について	承認
議案第3号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第1号）について	承認
議案第4号	平成30年度定時評議員会の招集事項について	議決

第2回（平成30年7月2日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
専決第2号	専決処分した平成30年度役員等選出委員会の報告及び同意について	同意
議案第5号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第6号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	承認

議案第7号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算(第2号)について	承認
議案第8号	平成30年度第2回評議員会の招集事項について	議決

第3回 (平成30年10月17日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員及び役員等選出規程の改正について	承認
議案第10号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算(第3号)について	承認
議案第11号	平成30年度第3回評議員会の招集事項について	議決

第4回 (平成31年1月23日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
議案第12号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改正について	承認
議案第13号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会再雇用職員就業規程の改正について	承認
議案第14号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算(第4号)について	承認
議案第15号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	同意
議案第16号	平成30年度第4回評議員会の招集事項について	議決

第5回 (平成31年3月13日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
議案第17号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算(第5号)について	承認
議案第18号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成31年度事業計画及び予算について	承認
議案第19号	平成30年度第5回評議員会の招集事項について	議決

b 評議員会

定時評議員会 (平成30年6月15日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
議案第1号	平成29年度事業報告・決算(計算書類及び財産目録)報告の承認について	承認
議案第2号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算(第1号)について	承認

第2回評議員会（平成30年7月11日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
専決第1号	専決処分した平成30年度役員等選出委員会の報告及び同意について	同意
議案第3号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事の選任について	承認
議案第4号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第2号）について	承認

第3回評議員会（平成30年10月25日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第5号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第3号）について	承認

第4回評議員会（平成31年1月31日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第6号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第4号）について	承認

第5回評議員会（平成31年3月22日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第7号	平成30年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正予算（第5号）について	承認
議案第8号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成31年度事業計画及び予算について	決議

c 三役会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
第1回	5月25日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第2回	10月12日	③ 理事会・評議員会提出議案について ④ 理事会・評議員会報告事項について
第3回	平成31年 1月16日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第4回	3月6日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について

d 監査（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
内部監査	5月24日	平成29年度事業報告及び決算監査

e 役員等選出委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	6月26日	① 正副委員長の選出 ② 理事候補者の選出について

f 評議員選任・解任委員会（平成30年7月17日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件 名	結 果
議案第1号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

g 財政委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	7月2日	① 平成30年度社協会員募集について ② 平成30年度歳末たすけあい・地域福祉募金について ③ 第23回福祉バザーへの参加協力について
第2回	平成31年 2月22日	① 正副委員長の選任について ② 平成31年度の社協会員会費募集の進め方について

h 地域福祉活動推進委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	7月5日	① 地域福祉活動推進委員会所掌事業について ② 平成30年度ボランティア・市民活動事業費助成金交付審査について
第2回	平成31年 3月4日	① 平成30年度地域福祉活動推進委員会所掌事業進捗状況について ② 平成31年度地域福祉活動推進委員会所掌事業計画（案）について

i 在宅福祉サービス推進委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	平成31年 3月11日	① 正副委員長の選任について ② あきる野市社会福祉協議会が実施する在宅福祉サービスの理解について ③ ふれあい食事サービス事業における「会員制への移行」について

j 広報委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	5月21日	① 第141号の反省について ② 第143号の発行について
第2回	7月23日	① 第143号の反省について ② 第144号の発行について
第3回	10月3日	① 第144号の反省について ② 第145号の発行について
第4回	11月22日	① 第145号の反省について ② 第146号の発行について

第5回	平成31年 1月30日	① 第146号の反省について ② 第147号の発行について
第6回	3月18日	① 第147号の反省について ② 第148号の発行について

(ウ) 連絡・調整等

区 分	実施日等	内 容
町内会・自治会連合会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 日赤社資 ② 社協会費 ③ 赤い羽根共同募金 ④ 歳末たすけあい・地域福祉募金 ⑤ ふれあい福祉委員会 ⑥ 福祉バザー
民生委員協議会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 生活福祉資金 ② 成年後見推進事業 ③ 災害ボランティア養成講座 ④ 福祉バザー ⑤ 子育てサロンファンファン ⑥ 介護支援ポイント事業
東京都社協会長・事務局長会	通 年	① 東社協評議員会・事務局長会に出席 ② 東社協及び都内区市町村社協との連絡・調整
都内社協職員連絡会	通 年	① 区市町村社協職員連絡会の事業計画及び予算の検討 ② テーマ別研究会、職員交流会等への出席
社協西多摩ブロック 会長・事務局長会	通 年	① 社協西多摩ブロック（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、日の出町、瑞穂町、奥多摩町、檜原村）の会長・事務局長会及び研修会を開催 ② 社協西多摩ブロックの情報交換
社協西多摩ブロック 職員連絡会 西多摩ブロック障害 者施設連絡会	通 年	① 社協西多摩ブロック職員連絡会の運営委員会への出席、事業計画及び予算の検討 ② ボランティア担当者会議への出席 ③ 生活福祉資金担当者会議への出席 ④ 地域福祉権利擁護事業担当者会議への出席 ⑤ 総務担当者会議への出席 ⑥ 学習会・交流会への参加 ⑦ 西多摩ブロック障害者施設連絡会幹事会への出席、施設交流会及び学習会へ参加
寄附金（物品）等の 收受	通 年	用途を指定しない寄附金（一般寄附）は、社協の福祉事業へ充当し、寄附物品は福祉施設等へも配分 寄 附 金： 66件 6,559,149円 寄附物品： 113件

(エ) 社協会員（会費）の募集

- a 個人会員会費 1口500円として世帯単位
- b 団体会員会費 1口2,000円（福祉施設会員は1口5,000円）として事業所単位
- c 実 績 10,727,650円
- | | | |
|------|------------|----------|
| 個人会員 | 7,362,650円 | 15,588世帯 |
| 団体会員 | 3,365,000円 | 754団体 |

イ 調査・研究事業

(ア) 西多摩ブロック社協役員研修会

実施日等 平成30年7月27日 福生市福祉センター 2階 学習集会室内
 内 容 講演会「今知っておきたい 地域医療と介護」
 講 師 大久野病院訪問看護ステーション 理学療法士 高岡 洋介 氏

(イ) 西多摩ブロック協会会長・事務局長研修会

実施日等 平成30年11月27日～11月28日 新潟県南魚沼郡湯沢町
 内 容 講演「被災地支援の状況から見る社協の役割」
 講 師 東京ボランティア・市民活動センター 統括主任 熊谷 紀良 氏

(ウ) 職員研修

地域福祉権利擁護事業新任専門員業務担当者研修、地域福祉権利擁護事業専門員フォローアップ研修、地域福祉権利擁護事業新任生活支援員研修会、地域福祉権利擁護事業現任生活支援員研修、成年後見制度推進機関テーマ別研究会議、成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修、成年後見制度利用促進フォーラム、地権・成年後見共通学習会「身元保証問題と権利擁護」、ボランティアコーディネーター研修、ボランティアコーディネーター新任研修、安全運管理者講習、副安全運転管理者研修、養護者による高齢者虐待対応研修、高齢者虐待防止研修、高齢者・障がい者虐待研修、受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修、雇用主研修会、居住支援系サービス事業所職員研修、精神保健福祉研修（援助者のためのメンタルヘルスサポート講座）、地域福祉の動向と社協における地域福祉コーディネーターの意義と役割の研修、区市町村社会福祉協議会新任職員研修、区市町村職員等高齢者権利擁護研修、区市町村社協運営管理研修（社協における会計処理の考え方と実践）、地域包括支援センター新任者研修、地域包括支援センター職員現任者研修、パーキンソン関連疾患の特徴と生活支援のポイント、東京都キャラバン・メイト養成研修、認知症初期集中支援チーム員研修、東京都認知症多職種協働研修、東京都認知症介護実践者研修、東京都認知症地域対応力向上研修、認知症の人とともに暮らす地域づくりセミナー、司法福祉公開講座「高齢化と犯罪」、サービス管理責任者研修（就労分野・介護分野）、障がい者虐待防止研修、高次脳機能障害者相談支援研修会、失語症理解入門講座、視覚障がい者移動支援コーディネーター研修、介護保険制度の理解研修、モニタリングについて、ケアマネジメントの質向上研修会、認定調査員新任者研修、認定調査員現任者研修、自立支援・重度化防止に向けた介護支援専門員研修、東京都介護支援専門員専門員研修Ⅰ、東京都主任介護支援専門員研修、東京都主任介護支援専門員更新研修、介護サービス事業における苦情対応研修、介護事業所における個人情報管理セミナー、指宅更新事業者研修会、住民参加型たすけあい活動部会コーディネーター学習会、移送サービスのつどい2018、東京都社会福祉協議会コーディネーター学習会、地域づくりを進めるコーディネーター連絡会、生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ・Ⅱ、食事サービスを考えるつどい、特定給食施設栄養管理講習会、広報・情報発信研修会、市町村等職員支援研修（災害時の避難者支援と受援のあり方）、チームビルディング研修、感情マネジメント研修、「怒り」をどう扱うか、管理職のためのメンタルヘルス講習会、ビル衛生管理講習会、赤い羽根データベース「はねっと」入力等操作講習会、社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ・Ⅱ

ウ 普及宣伝事業

(ア) 広報活動

広報紙「あいネットあきる野」の発行

発行日等	内 容
第141号 (5月15日)	① 平成30年度社協会員募集 ② ふれあい福祉委員会連絡協議会新体制紹介、あ高連新体制紹介、遺族会新体制紹介、有償家事援助サービス協力員募集、シニア元

	<p>気ガイドブック紹介</p> <p>③ 夏！体験ボランティア案内、チャリティゴルフ報告、演芸ボランティア発表会案内、ボランティア事業費助成案内、五日市明るい社会づくりを進める会寄付紹介、寄付者報告</p> <p>④ 介護教室参加者募集、成年後見制度専門相談会参加者募集、成年後見制度連続講座参加者募集、傾聴ボランティア講座参加者募集、地域にズームイン</p>
<p>第142号 (6月1日) 夏ボラ特集号</p>	<p>① 2018夏！体験ボランティア参加者募集</p> <p>②～④ 分野別活動先78施設・団体におけるプログラムの紹介</p>
<p>第143号 (7月15日)</p>	<p>① 事業報告・決算報告、希望の家利用者募集</p> <p>② 受験生チャレンジ事業紹介、居宅介護支援事業・訪問介護事業・障害福祉サービス事業紹介、職員募集</p> <p>③ グラウンドゴルフ大会報告、日赤社資お礼、成年後見制度専門相談会参加者募集、介護教室参加者募集、グリーンボランティア募集、寄附者報告</p> <p>④ 親子バスレクリエーション事業参加者募集、子育て防災講座参加者募集、子育て応援講座参加者募集、秋川流域サマーフィルムフェスタ2018紹介、チャリティゴルフ大会参加者募集、地域にズームイン</p>
<p>第144号 (9月15日)</p>	<p>① 第23回福祉バザー開催案内</p> <p>② 地域福祉権利擁護事業・成年後見制度推進事業紹介、社協理事・評議員改選報告、共同募金(募金協力のお祝い、B配分申請受付)</p> <p>③ 平成30年度表彰者紹介、夏！体験ボランティア報告、西日本豪雨災害義援金への協力依頼、寄附者報告</p> <p>④ サンタボランティア募集、ボランティアに役立つ会話術講座参加者募集、災害ボランティア養成講座参加者募集、介護教室参加者募集、成年後見制度専門相談会参加者募集、地域にズームイン</p>
<p>第145号 (11月15日)</p>	<p>① 歳末たすけあい・地域福祉活動募金のお祝い、歳末募金の使い道紹介(ふれあい福祉委員会活動、ふれあいサロン活動、ボランティア活動)</p> <p>① 啓発記事(地域×高齢者)、希望の家利用者募集、生活支援サービスの情報提供依頼</p> <p>② 福祉バザー報告、チャリティゴルフ大会報告、あきる野市高齢者クラブ連合会文化展紹介、遺族会追悼式紹介、社協前会長坂本栄司氏表彰報告、寄附者報告</p> <p>③ サンタクロースボランティア希望家庭募集、ふれあいクリスマス会案内、成年後見制度専門相談会参加者募集、親族後見人等連絡会参加者募集、介護教室参加者募集、ボランティア入門講座参加者募集、地域にズームイン</p>
<p>第146号 (平成31年 1月15日)</p>	<p>① 啓発記事(地域×ボランティア)、会長新年挨拶</p> <p>② バザー収益金寄附報告、JA秋川おもいやり貯金寄附報告、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金お礼、日本赤十字社災害義援金報告、有償家事援助サービス協力員募集、職員募集</p> <p>③ 社協会員加入のお礼、社協団体会員加入事業所一覧</p> <p>④～⑥ 社協団体会員加入事業所一覧</p> <p>⑦ 社協運営障がい3施設合同作品展紹介、あ高連入会案内、チャリ</p>

	<p>ティゴルフ大会参加者募集、寄付者報告</p> <p>⑧ 手話体験講座参加者募集、子育て応援ボランティア養成講座参加者募集、障がい者スポーツボランティア講座参加者募集、調理ボランティア養成講座参加者募集、介護教室参加者募集、成年後見制度専門相談会参加者募集、地域にズームイン</p>
<p>第147号 (平成31年 3月15日)</p>	<p>① 障がい者3施設紹介・利用者募集</p> <p>② 啓発記事（地域×社協会員）</p> <p>③ あ高連支え合い募金寄付報告、ボランティア・市民活動団体助成金活動報告</p> <p>④ 日本赤十字社活動資金協力のお願い、介護支援ポイント制度事業紹介、ふれあい食事サービス利用者募集、配食ボランティア体験講座参加者募集、成年後見制度専門相談会、地域にズームイン、寄付者報告</p>

(イ) 産業祭への出展

社会福祉協議会の事業のPRのため産業祭へ出展し、社協リーフレット等を配布した（平成30年11月10日（土）～11日（日））。

エ その他の事業

相談援助実習の受入れ

社会福祉の発展及び福祉人材の育成に寄与することを目的として、大学等の学生に社会福祉士資格取得のための相談援助実習を実施し、各事業で受入れを行った。

実施期間 平成30年8月20日（月）～9月 7日（金）

平成31年2月 5日（火）～2月15日（金）

実習人数 2名（白梅学園大学）

(2) 地域福祉事業

ア 小地域福祉活動事業（ふれあい福祉委員会事業）

(ア) ふれあい事業の推進

a 関係機関等との連絡調整

ふれあい福祉委員会、町内会・自治会及び民生委員・児童委員等による地域のたすけあい活動を推進するための連絡調整を行った。

b 職員の地区担当制

ふれあい福祉委員会・ふれあいサロンの支援・連携強化及び地域の福祉課題把握をより一層推進するため、ふれあい福祉委員会連絡協議会の地区分けに応じ、担当者の配置を行い、各福祉委員会及びサロンを訪問し、各活動に同行及び参加した。

また、全正規職員がふれあい福祉委員会連絡協議会の地区会議に参加し、地域への顔の見える存在となるように努めた。

(イ) ふれあい福祉委員会運営事業

a ふれあい福祉委員会への助成金交付

ふれあい福祉委員会が行う、声かけ・見守り活動等の地域福祉活動を支援し、組織の育成を図るため助成金を交付した。

① 交付委員会数 81委員会

② 交付金額 4,895,141円

b ふれあい福祉委員会連絡協議会の会議

ふれあい福祉委員会活動の情報交換及び協議検討を行った。また、各福祉委員会の代表者から選出された18名による地区代表者会議は各委員会活動等の状況を把握し、課題等の協議・検討を行い全体会議又は地区会議に報告した。

- ① 正副会長会議
- 第1回 平成30年5月1日(火) 秋川ふれあいセンター
 民生・児童委員の選出、社協評議員の選出、共同募金配分推薦委員の選出、あきる野市地域ぐるみ支え合い推進協議体委員の選出、正副会長会議開催日程等について
- 第2回 平成30年7月11日(水) 秋川ふれあいセンター
 新任研修会の報告、第1回地区会議の報告、第67回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦、地区研修会の実施、警察署との連携、第23回福祉バザーの実施等について
- 第3回 平成30年11月13日(火) 秋川ふれあいセンター
 第67回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦結果報告、PR用ポケットティッシュの追加作成、第2回地区会議の実施、第23回福祉バザーの報告等について
- 第4回 平成31年3月13日(水) 秋川ふれあいセンター
 第2回地区会議の報告、第67回東京都社会福祉大会表彰の報告、あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体の報告、平成31年度事業計画及び予算、全体会議の実施、各ふれあい福祉委員会における規約の制定等について
- ② 地区代表者会議
- 第1回 平成30年5月1日(火) 秋川ふれあいセンター
 平成29年度事業・活動報告・決算、社会福祉協議会職員による地区担当制の拡大、ふれあい福祉委員会連絡協議会調査・研究、正副会長選出、平成30年度事業・活動計画・予算、新任研修会の実施、第1回地区会議の実施等について
- 第2回 平成30年7月18日(水) 五日市地域交流センター
 新任研修会の報告、第1回地区会議の報告、第67回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦、地区研修会の実施、警察署との連携、第23回福祉バザーの実施等について
- 第3回 平成30年11月20日(火) 五日市地域交流センター
 第67回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦結果報告、PR用ポケットティッシュの追加作成、第2回地区会議の実施、第23回福祉バザーの報告等について
- 第4回 平成31年3月19日(火) 秋川ふれあいセンター
 第2回地区会議の報告、第67回東京都社会福祉大会表彰の報告、あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体の報告、平成31年度事業計画及び予算、全体会議の実施、各ふれあい福祉委員会における規約の制定等について
- ③ 全体会議
 平成30年4月17日(火) 秋川ふれあいセンター
 委嘱書交付、ふれあい福祉委員会の組織と活動内容、ふれあい福祉委員会の事務手続き、地区代表者の選出について
- ④ 地区会議
- 第1回 意見交換
 内 容 各ふれあい福祉委員会の活動計画について
- 東秋留地区 平成30年7月4日(水) 東部図書館エル
 西秋留地区 平成30年7月19日(木) 千代里会館
 多西地区 平成30年7月10日(火) 秋川ふれあいセンター
 増戸地区 平成30年7月11日(水) 五日市ファインプラザ
 五日市地区 平成30年7月3日(火) 五日市地域交流センター
 戸倉・小宮地区 平成30年6月21日(木) 五日市地域交流センター

第2回 意見交換

内 容 1年間を振り返って

東秋留地区 平成31年2月13日(水) 東部図書館エル

西秋留地区 平成31年2月6日(水) 千代里会館

多 西地区 平成31年2月14日(木) 秋川ふれあいセンター

増 戸地区 平成31年2月8日(金) 五日市ファインプラザ

五日市地区 平成31年1月31日(木) 五日市地域交流センター

戸倉・小宮地区 平成31年1月18日(金) 小宮会館

c ふれあい福祉委員会連絡協議会の研修

ふれあい福祉委員会活動の充実と資質向上のため研修会を実施した。研修の企画に当たっては、ふれあい福祉委員会連絡協議会の事務局として、ふれあい福祉委員が主体的に研修できるよう支援した。

① 新任研修会 平成30年6月1日(金) 秋川ふれあいセンター

内 容 地区代表者紹介、社会福祉協議会の目的と活動内容、ふれあい福祉委員会の目的と活動内容について

② 地区研修会

東秋留地区 平成30年11月15日(木) 秋川ふれあいセンター

内 容 地域で取り組む詐欺被害防止について

講 師 ①福生警察署生活安全課 高崎 光 氏、佐藤紀明 氏

②あきる野市社会福祉協議会 市民活動推進係 近藤秀樹

西秋留地区 平成30年11月13日(火) 千代里会館

内 容 住民と関わる際のコミュニケーション技術について

～傾聴について学ぼう～

講 師 NPO 法人 日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田豊吉 氏

多 西地区 平成30年11月28日(水) 秋川ふれあいセンター

内 容 住民と関わる際のコミュニケーション技術について

～傾聴について学ぼう～

講 師 NPO 法人 日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田豊吉 氏

増 戸地区 平成30年11月9日(金) 五日市ファインプラザ

内 容 詐欺にあわない地域づくり

講 師 五日市警察署生活安全課防犯係 高田弘樹 氏、高田嘉久 氏

五日市地区 平成30年11月8日(木) 五日市地域交流センター

内 容 地域を取り巻く状況とふれあい福祉委員の役割

講 師 ①五日市警察署生活安全課防犯係 福田英司 氏、高橋昌吾 氏

②五日市はつらつセンター 立野麻衣子 氏

③あきる野市社会福祉協議会 市民活動推進係 近藤秀樹

戸倉・小宮地区 平成30年11月14日(水) 五日市地域交流センター

内 容 認知症の理解と高齢者との接し方(認知症サポーター養成講座)

講 師 五日市はつらつセンター 牧野香代子 氏

イ ふれあいサロン支援事業

(ア) サロン設置支援

市内における在宅福祉の充実を図るため、意欲ある住民自身の申請により、交流やふれあいの場を設け、高齢者、障がい者及び子育て中の親等が地域の中で孤立することを防ぐためのサロン設置を支援した。

a 登録サロン数 22サロン

b サロン内訳 高齢者関係18サロン、子育て関係4サロン

(イ) 登録サロン助成金交付(1期～6期)

ふれあいサロンの自主的な運営支援と活動促進のために、登録サロンの申請により助成金を交付した。

- a 延べ交付サロン数 121サロン（1期平均20.2サロン）
 - b 助成金交付金額 479,600円（1サロン平均21,800円）
- (ウ) ふれあいサロン連絡会
- 日 時 平成30年4月16日（月）午前10時～11時30分
 - 場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
 - 内 容 ふれあいサロン活動の事務手続き、保険について
ふれあいサロン活動の課題とこれからのための情報交換
 - 参加者 15サロン 20名
- (エ) ふれあいサロンの運営
- ふれあいサロンの啓発、参加者相互の交流及び地域におけるサロン新設等を支援することを目的に、誰もが安心して参加できるモデルサロンの運営を行った。
- a 子育て応援サロンの開催
子育て支援ボランティア養成講座修了者等の協力により、子育て中の親が孤立、孤独とならないよう、集いの場としてモデルサロンを開催した。
 - 実施回数 12回、参加人数 154組323名の親子

ウ 親子バスレク事業

ひとり親家庭や障がい児（者）のいる家庭は、日頃、遠方への外出が比較的困難であるとの考えから、親子の交流、思い出作りの機会、世帯間の交流を促進する機会を提供することを目的に、親子バスレク事業を実施した。

- 実施日 平成30年9月1日（土）
- 場 所 東京ディズニーランド
- 参加者 (ア) ひとり親家庭 13世帯、29名
(イ) 障がい児（者）家庭 18世帯、48名

エ 高齢者クラブ支援事業

市内47の単位クラブで組織する、あきる野市高齢者クラブ連合会（あ高連、会員数3,203名）の事務局を担当している。毎月開催される三役会・理事会をはじめ、地域の清掃等をする社会奉仕活動、会員相互の親睦を図る親睦旅行、約600名の参加者を数えるグランドゴルフや輪投げ等の健康増進活動、広報活動、友愛活動、女性委員会活動等を行っている。その他、あきる野市や東京都老人クラブ連合会等関係機関との連絡調整に関わる事務を行った。今年度は、会員増強を目的に、あ高連各地区のチラシを作成し、地区別に町内会・自治会へ回覧した。

オ 福祉理容サービス事業

寝たきりや障がいなどの理由で外出困難な方を対象に、理容券を発行（基本発行券1枚1,500円、追加発行券1枚3,000円）し、「あきる野市福祉理美容の会（登録者9名）」の協力を得て、自宅訪問により理美容を実施した。

- (ア) 理容券発行実績
申込件数 36件、基本発行枚数 90枚、追加発行枚数 30枚
- (イ) 使用枚数
基本発行券 73枚、追加発行券 20枚

カ 福祉用具貸出事業

地域福祉の向上を図ることを目的として、市内に住所を有する個人及び団体を対象に、在宅介護、学校での福祉教育（授業）、福祉施設や町内会・自治会等の行事及びボランティア団体の活動等への福祉用具等の貸出を実施した。

- (ア) 利用実績
貸出件数 240件（うち、五日市事務所受付分 32件）
- (イ) 貸出内容
介護196件（うち、五日市事務所受付分 32件）、学校授業3件、地域活動17

件、ボランティア団体活動5件、当事者団体活動1件、福祉施設・事業所事業17件、その他1件

キ ふれあいクリスマス会事業

秋川流域の障がい児（者）相互やボランティア等との交流を図り、障がい児（者）の社会参加への一助とすることを目的に、秋川流域社会奉仕団体等により組織された秋川流域ふれあいクリスマス会2018実行委員会に対し経費の一部を助成した。

なお、日の出町社協及び檜原村社協と協働で事務局を担当した。

- (ア) 実行委員会 第1回 平成30年 8月20日（月） 午後7時～7時50分
 第2回 平成30年 9月18日（火） 午後7時～8時15分
 第3回 平成30年11月20日（火） 午後7時～8時15分

(イ) 実施日

日 時 平成30年12月1日（土）午後2時30分～5時00分

会 場 秋川ふれあいセンター

来場者 約500人（うち、障がい者248人）

(3) 在宅福祉事業

ア 家事援助サービス事業

高齢者や障がい者及びひとり親家庭等で、家事援助を必要とする世帯に有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区 分	利用者（名）	延べ利用回数（回）	延べ利用時間（時間）
4月	30	96	147.0
5月	33	118	180.0
6月	30	121	185.5
7月	31	110	164.0
8月	30	100	150.0
9月	30	94	145.5
10月	30	108	160.0
11月	29	89	134.5
12月	28	83	121.5
1月	26	75	107.0
2月	26	82	118.0
3月	29	86	120.5
合 計	352	1,162	1,733.5
月平均	29.3	96.8	144.5

※参考 前年度の月利用者数 404人（月平均33.7人）
 同延べ利用回数 1,293回（月平均107.8回）
 同延べ利用時間 2,014.5時間（月平均167.9時間）

(イ) 協力員連絡会

a 第1回協力員連絡会

実施日 平成31年3月14日（水）

内 容 実績報告や意見交換・緊急時対応について

参加者 協力員 7名

(ウ) コーディネーター研修

a 第1回 平成30年8月27日（月）

内 容 地域共生社会実現に向けた施策と住民参加型たすけあい活動への期待
 実践報告「人と人とのつながりを大切にする地域づくり」

- b 第2回 平成30年10月1日（月）
内 容 住民参加の理念とコーディネーターに求められる役割・視点
- c 第3回 平成30年11月6日（火）
内 容 アセスメントやモニタリングの重要性とケース記録のとり方について

イ 移送サービス事業

高齢者や障がい者等で公共交通機関等の利用による移動が困難な方に、本会の車両を利用して有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区 分	利用者（名）	延べ利用回数（回）	延べ利用時間（時間）
4月	56	222	267.5
5月	59	224	260.5
6月	58	196	240.0
7月	61	218	274.5
8月	64	258	316.5
9月	60	192	239.0
10月	65	236	288.5
11月	63	218	277.0
12月	59	218	281.5
1月	59	191	231.5
2月	66	201	261.5
3月	61	175	218.5
合 計	731	2,549	3,156.5
月平均	60.9	212.4	263.0

※参考 前年度の月利用者数 623人（月平均51.9人）
同延べ利用回数 2,469回（月平均205.8回）
同延べ利用時間 2,837.0時間（月平均236.4時間）

(イ) 協力員連絡会

a 第1回協力員連絡会

実施日 平成30年7月19日（木）

内 容 前半 高齢者体験と車イスの操作、移乗・移動についてサービス担当責任者の指導のもと、実践した。

後半 家事援助サービス・移送サービスに分かれて、連絡事項伝達・意見交換を行った。

参加者 協力員 16名

b 第2回協力員連絡会

実施日 平成31年3月28日（木）

内 容 前半 五日市警察署 交通総務係 鹿野警部補を講師に迎え、交通安全講習「生活道路での交通安全」を行った。

後半 協力員のしおりをもとに連絡事項伝達と意見交換を行った。

参加者 協力員 14名

ウ ふれあい食事サービス事業

(ア) ふれあい食事サービス

70歳以上の単身、高齢者世帯、これに準ずる世帯、障がい及び認知症などにより介護を要する方等を対象に、調理・配食を市民ボランティアの協力を得て、水曜日又は木曜日のいずれか週1回、1食500円の利用者負担により配食サービス（昼食）を実施した。

a 利用実績

- ① 延べ実施回数 100回
- ② 提供食数 延べ5,828食
- ③ 1回当たり平均利用者数 58食

b その他

給食・栄養管理者の資質向上を目的に、東京都社会福祉協議会及び東京都西多摩保健所の研修に参加するとともに、ボランティア同士の情報交換として連絡会を開催した。

- ① 第5回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成30年6月25日(月) 午後2時～4時
場 所 東京サマーランド
- ② ふれあい食事サービス事業連絡会
実施日 平成30年5月15日(火) 午前10時～11時40分
場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室
- ③ 第33回食事サービスを考えるつどい
実施日 平成30年12月9日(日) 午前11時～午後4時
場 所 飯田橋セントラルプラザ

(イ) 調理ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアにより、自宅での調理が難しい利用者へ、地元食材をなるべく使用した手作りのお弁当を調理した。なお、調理に当たっては、栄養士の指導のもと、衛生管理の研修を行いながら進めた。

a 調理ボランティア

- ① 登録団体数 7団体
- ② 登録者数 115名
- ③ 延べ活動者数 1,261名 ※平均活動者数 13名

b 食品衛生講習会

調理ボランティアの衛生面の知識を高め、食中毒等の事故を予防することを目的に、食品衛生講習会を実施した。

- 実施日 平成30年7月24日(火)、25日(水)
場 所 秋川ふれあいセンター調理室
講 師 東京都西多摩保健所秋川地域センター 上原智子氏
参加者 45名

(ウ) 配食ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアの参加を得て、お弁当を届けている。市民ボランティアが、声かけ・見守りや短時間の話し相手役を兼ねることにより、日頃外出の機会が少ない利用者が、地域と交流できる場を設けた。

a 配食ボランティア

- ① 登録団体数 4団体
- ② 登録者数 64名
- ③ 活動者数 延べ2,097名 ※平均活動者数 21名

(エ) ボランティア団体への活動費助成

調理・配食ボランティア活動をしている方々が主体的に情報交換等を行い、活動意識や技術を向上させることを目的として、ボランティア助成金(1グループあたり5,000円)を交付した。

- a 助成団体 11団体(調理ボランティア 7団体・配食ボランティア 4団体)
- b 合計助成額 55,000円

(4) ボランティア活動推進事業

安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、ボランティア・市民活動に多くの市民が自発的に参加できるよう、各種情報を収集・整備し、各種相談へ対応が可能となるよう努めた。また、あきる野ボランティア・市民活動センターが広く認知されるように、市民と一体となった事業の企画、啓発講座の開催、PR活動を実施した。

ア ボランティア・市民活動への啓発（きっかけ作り）

市民自らが様々な福祉問題、地域問題及び社会問題に気付き、自らの手によって解決を図るための活動を始められるよう、啓発の機会として、講座、講演会等を開催した。

(ア) 社協主催各種研修会・講演会の開催

- a 夏!体験ボランティア受入施設説明会及びボランティアコーディネーター基礎講座
日 時 平成30年4月13日(金) 午後1時30分～3時35分
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
講 師 谷口 陽香 氏(東京ボランティア・市民活動センター)
受講者数 夏体験ボランティア受入れ施設及び団体 31施設・団体
 - b ボランティア入門講座「傾聴の基礎を学ぶ講演会」
日 時 平成30年6月20日(水) 午前10時～正午
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
講 師 山田豊吉 氏(NPO法人 日本傾聴ボランティア協会 事務局長)
受講者 28名
 - c ボランティア入門講座「コミュニケーションを円滑にするすてきな会話術」
日 時 平成30年11月8日(木) 午後1時30分～3時30分
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
講 師 Swimmymy LLP 代表 長谷川直子 氏
参加者 31名
 - d ボランティア入門講座「お正月に飾ろう!ミニ門松作り教室」
日 時 平成30年12月27日(木) 午前9時30分～11時30分
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
講 師 はればれ竹クラブ(社協登録団体)
参加者 30名
 - e ボランティア入門講座「はじめての手話体験講座」
日 時 平成31年2月13日、20日、27日、3月6日 午前10時～正午
毎水曜日 全4回
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
講 師 手話サークル虹、五日市手話サークルクローバー、あきる野市手話サークルかかし(社協登録団体)
参加者 17名
 - f 調理ボランティア養成講座
日 時 平成31年3月19日(火) 午前9時～午後1時
場 所 秋川ふれあいセンター 調理室
講 師 担当栄養士(職員)
参加者 12名
協力者 6名(ボランティア)
- (イ) 団塊の世代を対象としたボランティア企画の実施
- a サンタクロースボランティア事業
日 時 平成30年12月23日(日)、24日(月) 午後5時～8時20分
場 所 あきる野市内希望者宅
申込者 69世帯(23日30世帯、24日39世帯)
参加者 9名(ボランティア)

(ウ) 子育て世代を支援するボランティア企画等の実施

- a 子育て防災講座「アウトドアから学ぶ簡単防災 子ども連れての避難のポイント」
日 時 平成30年8月28日(火) 午後2時～4時20分
場 所 秋川ふれあいセンター 2階寿の間
講 師 アウトドア防災ガイド あんどうりす 氏
参加者 15名(子育て家族、関係者)
- b 子育て応援講座「子育て応援プログラム 栗拾いとコラージュづくり」
日 時 平成30年9月16日(日) 午前10時～午後4時
場 所 菅生交流会館及び若宮の森
講 師 NPO法人ふるさとの森づくりセンター 浅原ゆかり 氏
参加者 10組17名
- c 子育て応援ボランティア養成講座
日 時 平成31年2月18日(月) 午前10時～正午
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
講 師 のんきサロンぶひぶひ 篠木理恵 氏
参加者 23名
- d 子育て応援ミーティング
日 時 平成31年1月28日(月) 午前10時～正午
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
参加者 16名

(エ) 地域福祉活動に関する啓発講座等

- a 演芸ボランティア発表会「ふれあいフェスティバル」
日 時 平成30年6月28日(木)、29日(金) 午前10時～午後4時
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
参加者 1日目 参加団体10団体、来場者120名
2日目 参加団体11団体、来場者250名
- b イベント運営ボランティア(通称イベンター)養成講座
日 時 平成30年8月21日(火) 午前10時～午後3時
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室及びあすなろ保育園
講 師 合同会社イマジン・クリエイト 平山瑠璃 氏
参加者 7名
- c 秋川流域サマーフィルムフェスタ2018(啓発映画会・日の出社協との共催事業)
日 時 平成30年8月26日(日) 午前の部 午前10時～午後0時30分
午後の部 午後2時30分～5時
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
来場者 183名
協力者 27名(ボランティア)
- d 障がい者支援スポーツボランティア講座(アスポルトとの共催事業)
日 時 平成31年3月21日(木) 午前9時～正午
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室及びふれあいホール
講 師 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 橋本和秀氏
一般社団法人あきる野総合スポーツクラブ A S p o r t 高岸綾子氏
参加者 18名
協力者 32名

(オ) 夏!体験ボランティア事業

市内福祉施設・団体へ協力を要請し、夏休みを利用して小学生から社会人までが、様々なボランティア活動を体験できる機会として「2018夏!体験ボランティア事業」を実施し、日常のボランティア・市民活動へのきっかけ作り及び社会勉強の学習の場とした。

- a 受付期間 平成30年6月23日(土)から7月6日(金)まで
6月24日(日)、30(土)、7月1日(日)を除く。
- b 受付時間 初日(秋川事務所のみ)
事前受付者 午前9時～正午 一般受付者 午後1時～5時
2日目以降(秋川・五日市両事務所) 午前9時～午後5時
6月27日(水)及び7月4日(水)は午後8時まで
(秋川事務所のみ)
- c 受入施設及びボランティア団体 設及び団体
- d プログラム数 78プログラム
- e 申込者 461名、延べ参加者 602名
- f 夏ボラ受入れ施設・団体向け報告会
日 時 平成30年9月20日(木)午後1時30分から3時
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

イ 相談、情報発信、連携

市民、団体及びNPO法人等からの多様な相談に応じ、ニーズに対応できるよう、市内外の情報ネットワークを構築するとともに、社協広報「あいネットあきる野」、「ボランティア情報誌」及び社協ホームページにて、各種活動情報を、幅広い年代へ提供した。

(ア) 相談体制の充実

受付件数 136件(ふれあい福祉委員会事業含む)

(イ) ボランティア情報等の発信

a ボランティア情報誌の発行(奇数月15日発行)

発行日 5月15日(火)、7月15日(日)、9月15日(土)、11月15日(木)
1月15日(火)、3月15日(金)

発行数 各1, 110部

b ボランティアコーナーにおける情報チラシの設置

(ウ) 西多摩ブロック各社協ボランティアセンター等との連携

西多摩ブロックボランティア担当者会議

平成30年 6月25日(月) 福生市社協 午前10時～午後0時30分
10月30日(火) 福生市社協 午前10時～午後0時10分
平成31年 1月29日(火) 福生市社協 午後3時～5時15分

ウ ボランティア・市民活動団体等の登録、支援及び事業費の助成

ボランティア・市民活動団体の登録を受け、社協が各団体の情報の中心となり、市民からの相談等に活用し、市民のボランティア・市民活動への参加を推進した。また、登録団体に対しては、市民への団体紹介等の情報提供及びボランティアルームの貸出を行い、登録団体の活動を支援した。さらに、ボランティア・市民活動への幅広い市民の参加や活動の活性化を図り、より一層地域福祉が推進することを目的に、ボランティア・市民活動団体が実施する、市民対象の事業に対し、最大5万円の事業費を助成した。

(ア) 登録団体数 32団体

(イ) ボランティアルーム貸出実績

利用団体数 201団体、利用回数 437回、利用人数 3, 745名

(ウ) ボランティア・市民活動事業費助成団体数 3団体

事業費助成総額 150, 000円

助成団体及び事業内容

- ・音訳ボランティアサークルえくぼ 音訳ボランティア養成講座
- ・さわやか倶楽部 障がい者施設通所者とふれあい交流会
- ・高次脳機能障害者と家族の会あきる野こーゆう 高次脳機能障害の理解の講演会

エ 個人ボランティアの登録

継続的なボランティア・市民活動情報の提供を希望する市民を登録し、ボランティア依頼があった際に情報をメールにより即時発信した。また、ボランティア情報誌へ掲載するなど活動希望者を募り、迅速な課題解決を目指した。

(ア) 登録ボランティア数 78名

オ 演芸ボランティアの登録

趣味活動を通じたボランティア活動（施設慰問等）の場を希望する演芸ボランティア団体を登録し、その団体の情報を公開することにより地域行事や社会福祉施設等の要望に応えた。また、演芸ボランティア活動PRのため、演芸ボランティア団体で組織する運営委員会と協力し、演芸ボランティア発表会を開催した。

(ア) 登録演芸ボランティア 77団体

カ 学校授業への協力

教育機関で実施する福祉活動へのアドバイス、また必要に応じ、関係機関やボランティア団体の紹介・連絡調整を図った。

キ ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア保険の紹介、また、ボランティア団体、市民活動団体が行事等を行う際の行事保険の紹介及び加入手続きの受付事務を実施した。

保険加入受付件数及び人数

ボランティア保険	167件、1,774名
行事保険	111件、5,756名
行事保険（当日対応型）	7件、615名

ク 災害ボランティアセンターに関する取組

市内において、大規模災害が発生した際に、市内での災害ボランティアによる支援活動が迅速かつ効果的に行えるよう災害ボランティアを養成し、事前登録を進めた。平時からの備え、啓発として各種災害関連の講座・研修を開催した。また、地域の団体が主催する防災に関する行事や訓練に協力をした。

(ア) 災害ボランティアの養成

- a 災害ボランティア養成講座「防災まち歩き～西秋留地区編～」
日 時 平成30年11月18日（日） 午前8時～午後4時45分
場 所 油平クラブハウス（西秋留地区）
講 師 東京災害ボランティアネットワーク 事務局 福田信章 氏
参加者 45名（災害ボランティア11名、地域委員会関係者34名）

(イ) 災害ボランティアの事前登録

災害ボランティア登録者 52名

(ウ) 災害ボランティアセンター設置・運営PR及び訓練への協力

- a 東京都・あきる野市合同風水害訓練への参加
日 時 平成30年6月24日（日） 午前7時～午後2時30分
場 所 戸倉しろやまテラス（旧戸倉小学校）
参加者 登録災害ボランティア14名
- b あきる野市障がい者防災・スポーツフェア2018
日 時 平成30年9月22日（土） 午前8時30分～午後2時30分
場 所 都立秋留台公園
参加者 職員のみで対応
- c あきる野市町内会・自治会連合会夜間防災訓練への参加・協力
日 時 平成30年12月9日（日） 午後1時から6時45分
場 所 都立秋留台公園

- 参加者 災害ボランティア 11名、赤十字奉仕団 19名
 (エ) その他
 西秋留地区防災・安心地域委員会へのオブザーバー参加 3回

ケ 福祉喫茶もろこし畑への支援

あきる野市内の障がい者の自立及び社会参加を促進するため、秋川ふれあいセンターに設置する福祉喫茶をあきる野市障害者団体連絡協議会と協働で管理した。また、昼食時の音楽ボランティアのコーディネートとともに福祉喫茶の周知を行い、支援した。

- (ア) コーディネート件数 45件
 (イ) ポスター及びチラシの設置（もろこし畑内） 月1回発行

コ 福祉模擬店出店支援

ボランティア団体等の財源確保を支援するため、福祉バザーにおいて社協主催事業の周知並びに取次等を行い、ボランティア団体等の模擬店出店を支援した。

- (ア) 第23回福祉バザー（五日市会場）平成30年10月21日（日）
 出店団体 登録団体1団体（ボランティア団体）、その他1団体（職員有志）
 (ウ) 第23回福祉バザー（秋川会場）平成30年10月28日（日）
 出店団体 登録団体1団体（ボランティア団体）、障がい関係団体2団体、その他1団体（職員有志）

サ 障がい者団体保険加入への支援

障がい者団体が安心して活動できるよう、賠償責任保険及び傷害保険の加入について支援した。

- (ア) 登録団体 6団体
 (イ) 登録人数 214名

(5) 手話通訳者等派遣受託事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市から委託を受け、聴覚障がい者及び言語障がい者に対する福祉の増進を目的として、手話通訳者を派遣した。

ア 利用状況

区分	利用者数（名）	延べ利用回数（回）	活動通訳者数（名）	延べ利用時間（時間）
4月	1	1	1	1
5月	0	0	0	0
6月	1	1	1	1
7月	1	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月	1	1	1	4
11月	0	0	0	0
12月	1	1	1	2
1月	0	0	0	0
2月	1	1	1	2
3月	0	0	0	0
合計	6	5	5	10
月平均	0.5	0.4	0.4	0.8

※参考 前年度の月利用者数 14人(平均 1.2人)
 同延べ利用回数 14回、(平均 1.2回)
 同延べ利用時間 49時間(平均 4.1時間)

イ 手話通訳者等連絡会

- a 第1回 平成30年7月7日（土）
参加者 通訳者 5名
内 容 手話講座について（修了者の手話通訳登録・あきる野市独自の試験詳細・全国統一試験等）
平成30年度の連絡会・研修会の予定について
- b 第2回 平成31年3月16日（土）
参加者 通訳者 6名
内 容 市役所窓口ボランティアについて
新手話通訳登録者（黒澤千鶴子さん）紹介。
平成31年度（令和元年度）の連絡会（自主勉強会・新人研修）について

ウ 手話通訳派遣コーディネーター研修会

- a 第1回 平成30年8月27日（月）
内 容 地域共生社会実現に向けた施策と住民参加型たすけあい活動への期待
実践報告“人と人とのつながりを大切にす地域づくり”
- b 第2回 平成30年10月1日（月）
内 容 住民参加の理念とコーディネーターに求められる役割・視点
- c 第3回 平成30年11月6日（火）
内 容 アセスメントやモニタリングの重要性とケース記録のとり方について

エ 市役所窓口ボランティアへの支援

毎月20日（土日に当たる場合はその前日の金曜日、祝日に当たる場合はその前日）の午前9時から12時まで、あきる野市役所本庁舎1階の総合案内に、現在登録している手話通訳者が1～2名ずつボランティアで待機し、必要な方への手話通訳を行った。本会は、通訳者配置のコーディネーター的な役割など、側面的な支援を行った。

（6）生活福祉資金貸付事務受託事業（東京都社会福祉協議会からの受託事業）

ア 生活福祉資金貸付事業

東京都社会福祉協議会から委託を受けて、所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、貸付基準（生活費の不足ではない具体的な利用目的があり、他の資金が利用できず、未払いで償還の見込みが立つ）に該当する世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、民生・児童委員の相談援助活動のもと実施した。

- (ア) 福祉資金
平成30年度貸付件数 1件、貸付金額 1,000,000円
- (イ) 緊急小口資金
平成30年度貸付件数 0件、貸付金額 0円
- (ウ) 教育支援資金
平成30年度貸付件数 20件、貸付金額 56,495,500円
- (エ) 総合支援資金
平成30年度貸付件数 0件、貸付金額 0円

イ 平成30年度貸付総額・平成30年度相談件数

- (ア) 貸付件数 21件
- (イ) 貸付金額 57,495,500円
- (ウ) 相談件数 1,182件（電話・来所）

ウ 平成30年度末累計貸付総額

(ア) 貸付件数 211件

(イ) 貸付金額 263,370,223円(平成31年3月末日)

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業(あきる野市からの受託事業)

低所得者の子どもの就学を支援することを目的として、学習塾等受講料及び高校・大学受験料への貸付申請を行った。平成30年度は累計が59件、内訳として受講料貸付が28件で受験料貸付が31件であった。

相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	72	39	65	29	49	37	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	20	19	41	70	96	73	610

(8) 地域福祉権利擁護事業(東京都社会福祉協議会からの受託事業)

認知症状や物忘れのある高齢者、知的障がい、精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業(福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス)の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供した。

ア 相談実績

問合せ及び相談延べ件数 1,446件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
相談件数	83	69	99	109	198	123	
問合せ件数	2	1	2	4	8	4	
合計件数	85	70	101	113	206	127	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	145	150	102	112	104	91	1,385
問合せ件数	7	5	9	0	11	8	61
合計件数	152	155	111	112	115	99	1,446

イ 利用実績

利用者数15名(高齢者4名、精神障がい者5名、知的障がい者5名、その他1名)

新規利用者数4名、利用終了者数

4名

ウ 周知活動

一般市民への地域福祉権利擁護事業周知のため講演会を開催、広報誌へ掲載するとともに、関係機関への事業説明等を実施した。

(ア) 一般市民向け講演会

成年後見制度講座 参加人数 延べ66名

① 第1回 平成30年5月26日(土) 午前10時～11時30分

② 第2回 平成30年7月14日(土) 午前10時～11時30分

場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

(イ) その他

関係機関への事業説明

エ 生活支援員連絡会等

生活支援員（9名）の資質向上及び情報交換のため、連絡会を開催するとともに、東社協の研修に参加した。

(ア) 生活支援員連絡会

第1回

日時 平成30年7月6日（木）午後3時30分～5時

内容 事務連絡（支援にあたっての注意点、実施記録票等）、情報交換等

参加者 8名

第2回

日時 平成30年3月26日（月）午後3時30分～5時

内容 事務連絡（地権事業の現状、支援にあたっての注意点等）、情報交換等

参加者 9名

(イ) 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会

日時 平成31年1月28日（月）午後1時～4時

場所 日の出町役場3階会議室

内容 支援のストレスをためないために大切なこと

参加者 62名（あきる野市社協より11名）

(ウ) 東社協主催研修会

a 平成30年度新任生活支援員研修

日時 平成30年11月21日（水）午前10時30分～午後4時

参加者 生活支援員1名

b 平成30年度現任生活支援員研修

日時 平成30年9月7日（金）午後1時30分～4時30分

内容 認知症高齢者の理解と支援

参加者 生活支援員2名

オ 専門員業務連絡会等

専門員の資質向上のため、東社協等で実施する連絡会・研修会や情報交換等のための西多摩ブロック社協担当者会等に参加した。

(ア) 東社協業務連絡会等

第1回業務連絡会 平成30年6月27日（水）午後2時～4時30分

第2回業務連絡会 平成31年2月5日（水）午前10時～12時30分

センター長会議 平成30年11月29日（木）午後1時30分～4時30分

(イ) 東社協主催研修会等

平成30年度専門員研修「介護保険制度の理解」

日時 平成30年6月14日（木）午後1時30分～午後5時

平成30年度専門員研修「モニタリングについて」

日時 平成30年8月28日（火）午前10時～午後4時30分

平成30年度専門員研修「アセスメントについて」

日時 平成30年12月11日（火）午前10時～午後5時

(ウ) 西多摩ブロック社協地域福祉権利擁護事業連絡会

第1回 日時 平成30年7月30日（火）午後2時～4時

内容 各社協の事業実施状況について

西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会について

第2回 日時 平成30年11月6日（火）午後2時～4時

内容 生活支援員研修について

情報交換

(9) 成年後見制度推進事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市との業務委託契約に基づき、福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業について以下の事業を実施した。

ア 福祉サービス総合支援事業

相談延べ人数 254人（実人数115名） ※参考 前年度194人（95人）

(ア) 成年後見制度の利用相談	相談及び対応件数	814件
(イ) 福祉サービス利用に関する専門的な相談	相談及び対応件数	2件
(ウ) 福祉サービスの利用に際しての苦情相談	相談及び対応件数	0件
(エ) 判断能力不十分な人々の権利擁護相談	相談及び対応件数	84件
(オ) その他	相談及び対応件数	10件

イ 福祉サービス利用援助事業

(ア) 福祉サービス利用援助の拡大（財産保全管理・手続き代行サービス）

- a 相談及び対応件数 28件
- b 契約件数 1件（うち、生活保護受給者 1名）
・新規 0件 ・終了 1件

(イ) 苦情対応機関等の設置

司法書士による成年後見専門相談会を隔月で実施した。

- a 日 時 平成30年5月8日（火）午後2時～4時
相談件数 3件
- b 日 時 平成30年7月10日（火）午後2時～4時
相談件数 2件
- c 日 時 平成30年9月11日（火）午後2時～4時
相談件数 2件
- d 日 時 平成30年11月13日（火）午後2時～4時
相談件数 2件
- e 日 時 平成31年1月8日（火）午後2時～4時
相談件数 2件
- f 日 時 平成31年3月12日（火）午後2時～4時
相談件数 2件

ウ 成年後見活用あんしん生活創造事業

(ア) 相談及び対応件数 131件 ※参考 前年度25件

(イ) 成年後見人等の支援

- a 成年後見制度講座
 - 第1回 制度編 「制度について学ぼう」
日 時 平成30年5月26日（土）午前10時～11時30分
場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室
講 師 秦 英準氏（弁護士）
参加者 41名
 - 第2回 事例編 「制度を利用した後は？」
日 時 平成30年7月14日（土）午前10時～11時30分
場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室
講 師 柴田 麗氏（司法書士）、江川輝之氏（社会福祉士）
参加者 25名
- b 親族後見人等連絡会
 - 日 時 平成30年12月17日（月）午後1時30分～3時
 - 場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室
 - 講 師 渡辺 智弘（司法書士）

内 容 家庭裁判所に提出する報告書の書き方、情報交換会

参加者 13名

(ウ) 地域ネットワークの活用

a 社協ホームページにて掲載

b 成年後見制度推進機関パンフレット作成

c 地域や団体等における勉強会への職員派遣 実績 合計2回

① NPO法人TOMONI主催 市民対象「成年後見制度講座」

日 時 平成30年9月12日(水) 午後1時30～2時30分

参加者 12名

② 五日市入野ふれあい福祉委員勉強会「成年後見制度について」

日 時 平成31年3月3日(日) 午後1時30分～2時30分

参加者 25名

d 関係機関での周知協力 合計2回

e あきる野市地域自立支援協議会権利擁護プロジェクトへの参加

日 時 平成30年4月27日(金) 午前10時～正午

日 時 平成30年12月12日(水) 午前10時～正午

f 関係機関の連絡会・会議等への参加

① 第1回・第2回利用者支援区市町村連絡会

② 家裁・三士会との成年後見制度利用促進連絡会

③ 東京家庭裁判所との連絡協議会

g 権利擁護センターばあとなあ東京多摩西ブロック交流会に参加

日 時 平成31年1月19日(土) 午前10時～11時45分

場 所 立川たましんRISURUホール

参加者 ばあとなあ東京会員社会福祉士、多摩地区社協職員

(エ) 運営委員会等の設置

第1回運営委員会

日 時 平成30年8月6日(月) 午後2時～4時

内 容 平成30年度事業報告及び受付状況等実績報告(上半期)について
相談内容及び課題について、事例検討報告

第2回運営委員会

日 時 平成31年1月31日(木) 午後2時～4時

内 容 平成30年度事業報告及び平成31年度事業計画について
平成30年度相談ケース及び課題について、事例検討
中核機関について、地域と家庭裁判所の連携による取組について
本人情報シート・診断書について

(10) 介護支援ポイント制度事務受託事業(あきる野市からの受託事業)

介護支援ポイント受託事業管理機関として、次の業務を実施した。

ア 介護支援ボランティアの登録及び管理

登録者数 33名

イ 介護支援ボランティア手帳の交付

手帳交付者数 33名

ウ 介護支援ボランティアのボランティア活動先の調整等

受入施設数 23施設

エ 評価ポイントの付与及び管理

評価ポイント付与数 690ポイント(平成29年度活動実績分)

オ 評価ポイント転換交付金の資金管理及び交付

評価ポイント転換交付金交付額 69,000円(平成29年度活動実績分)

(11) 生活支援コーディネーター受託事業（あきる野市からの受託事業）

生活支援コーディネーター業務は、介護保険法第115条の4第2項第5号の規定に基づく地域支援事業として、地域における高齢者の生活支援及び介護予防の担い手と連携した多様な支援体制を整備することにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的として、以下の内容を行った。

ア 地域の高齢者ニーズ及び地域資源の把握並びに課題の抽出

- (ア) 社会参加の場の情報を掲載した「シニア元気ガイドブック」を作成し配布した。
- (イ) 生活支援サービスの情報を収集し、「シニア生活ガイドブック」を作成し、「シニア元気ガイドブック」と併せて、「シニアガイドブック」として発行した。
- (ウ) 「配達サービスのある商店リスト」作成に向けて、あきる野商工会へ協力を依頼し、情報収集を実施した。
- (エ) あきる野市介護事業者連絡協議会を通じて、市内を営業区域としている居宅介護支援事業者の介護支援専門員に、生活支援サービスの実態調査を実施した。
- (オ) 五日市商和会「まち歩き物件見学ツアー」に参加し、五日市商店街の空き家を見学した。
- (カ) サロンなどの活動を見学した。

イ サービスの担い手の養成及び地域に不足するサービスの創出

- (ア) 雨間地区での助け合い活動を推進するために、話し合いを実施した。(全4回)
- (イ) 介護予防リーダー養成講座(第3期)修了生へ、通いの場の立ち上げ支援した。

ウ サービスの担い手との連携体制づくり

- (ア) ふれあい福祉委員会地区会議へ参加した。
- (イ) あきる野市高齢者クラブ連合会理事会にて、「シニア元気ガイドブック」の掲載内容の更新を依頼した。
- (ウ) 民生・児童委員協議会にて、地域課題抽出のグループワークを実施した。(3地区)
- (エ) 町内会・自治会連合会の研修会に参加し、立川市大山自治会を視察した。
- (オ) あきる野市赤十字奉仕団役員会を見学した。
- (カ) 地域包括支援センター運営協議会及び地域包括支援センター連絡会を見学した。

エ サービスの提供に係る関係者間で情報を共有するためのネットワークづくり

あきる野商工会より情報提供のあったBi@Staのチャレンジショップ・コーナーを周知した。

オ 協議体との連携・協働に関する業務

- (ア) 協議体を周知するチラシを作成した。
- (イ) あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体の打ち合わせと協議体へ参画した。

カ 研修会・連絡会に参加

- ・「平成30年度生活支援体制整備事業に係る情報交換会(全2回)」
- ・「生活支援コーディネーター現任者研修I(全6回)及びII(全1回)」他計12回参加

2 歳末たすけあい運動事業(決算 P96)

(1) 募金活動

町内会・自治会等の協力をいただき、歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施し、市民から集められた募金を地域福祉活動費(翌年度)として配分を受けた。

実施期間 平成30年12月1日～12月31日

募金総額 4,761,409円

事務費 476,140円(平成30年度募金総額の10%)

配分実績 4,711,689円(平成29年度募金実績・平成30年度使用分)

地域福祉活動費内訳

- ① ふれあい福祉委員会運営事業 3, 770, 000円
- ② ふれあいサロン支援事業 300, 000円
- ③ ボランティア活動推進事業 641, 689円

3 介護保険等事業（決算 P101）

（1）居宅介護支援事業

ア 居宅サービス計画の作成

介護支援専門員が、在宅で生活している要介護・要支援状態にある介護保険被保険者からの依頼を受け、在宅において、できる限り自立した生活が送れるよう居宅サービス計画を作成し、各指定居宅サービス事業者をはじめ、介護保険外サービス等のインフォーマルサービス事業者、その他関係団体等と連携を図り、利用者の在宅生活を支援した。

イ 介護保険居宅介護支援事業月別国保連請求件数等

区分	要支援		要 介 護					合計 ※要支援は、 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	1	8	25	28	15	12	3	96.5
5月	1	9	29	29	12	11	3	89.0
6月	2	8	28	31	14	11	2	91.0
7月	2	7	30	31	15	11	2	93.5
8月	2	7	31	32	16	10	2	95.5
9月	2	7	31	29	19	11	1	95.5
10月	2	6	30	29	17	9	3	92.0
11月	2	6	34	30	16	10	3	97.0
12月	1	6	32	28	16	11	3	93.5
1月	2	6	34	28	18	11	3	98.0
2月	3	7	35	28	18	9	3	96.5
3月	3	0	37	30	13	10	3	98.5
合計	23	76	376	353	189	127	30	1,136.5
月平均	1.91	6.3	31.3	29.1	15.75	10.58	2.5	94.7

ウ 要介護・要支援認定訪問調査の実施

市内に居住する要介護（支援）者や市内の施設に入所する要介護（支援）者へ、各区市町村からの委託により、要介護認定調査を実施した。

内訳は、あきる野市高齢者支援課より102件（うち新規3件）、同生活福祉課（生活保護受給者）より9件、あきる野市以外の区市町村53件の合計164名。

また、介護保険の新規申請者に対する要介護認定調査を行えるよう、あきる野市からの依頼を受けて、指定事務受託法人（要介護認定調査分）の指定を受けている。

エ 介護保険給付管理事務、介護保険サービス計画費請求事務

東京都国民健康保険団体連合会へ、給付管理票とケアプラン料の請求事務を行った。

オ 研修

管理者及び介護支援専門員が研修を受講した。

受講内容等 「あきる野市医療・介護地域連携研究会」

「介護支援専門員専門研修Ⅰ」「主任介護支援専門員研修」

カ 苦情処理対応

ケアマネジャーに対する苦情対応の窓口を設置している。担当ケアマネ変更の無連絡、（別居親族より）と、担当ケアマネとの支援方法の相違による苦情があったが、いずれも聞き取りを行い、適切に対応した。

キ 介護支援専門員ネットワーク作り

あきる野市内の介護保険サービス事業者相互の情報交換、事業の質の向上等を目的に、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となり、併せて、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を担った。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状調査を受けた。

(2) 訪問介護事業

ア 訪問介護サービス

ケアマネジャーが作成した居宅サービス計画に基づき、利用者の意向を踏まえて訪問介護計画を作成し、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）及び日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、介護保険制度の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 介護保険訪問介護事業利用件数等

月	訪問型A		要介護		保険外		延べ利用回数	延べ利用時間
	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	11	69	26	311	2	18	398	415.5
5月	11	73	28	325	2	13	411	449.5
6月	11	68	27	303	1	9	380	425.5
7月	9	60	30	321	3	17	398	437.5
8月	9	60	31	356	2	17	433	472.0
9月	9	54	31	319	2	11	384	424.0
10月	9	62	29	334	2	16	412	454.5
11月	9	55	30	317	2	11	383	420.0
12月	8	52	31	322	3	14	388	407.0
1月	7	43	31	335	1	10	393	409.5
2月	7	43	28	277	1	7	332	367.5
3月	7	52	29	307	2	22	381	397.0
合計	107	701	351	3,827	23	165	4,693	5,079.5
月平均	8.9	58	29	318.9	1.9	13.8	391	423.3

※注1 利用回数及び利用時間には、保険適用外サービスの利用者数も含めている。ただし、保険適用サービスの利用者とは重複しているため、延べ人数には含まない。

ウ 訪問介護員（ホームヘルパー）定例会

ヘルパーの資質向上と事務局からの連絡事項等の周知を目的に毎月末に開催した。

実施日	内容等
第1回 4月26日（木） （出席者 14名）	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度制度改正にともなう同行援護の基本報酬の見直しについて 活動依頼について ホームヘルパーの職業倫理について
第2回 5月31日（木） （出席者 13名）	<ul style="list-style-type: none"> あきる野市育児支援ヘルパーについて 職員健康診断の実施について 勉強会「平成30年度介護保険制度改正および障害者総合支援法改正の内容について理解する」

第3回 6月29日(金) (出席者 16名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害サービスの利用実績について ・9月の定例会時に実施予定の調理実習について ・勉強会「ケース会議」
第4回 7月31日(火) (出席者 16名)	<ul style="list-style-type: none"> ・秋多中学校が行なう高齢者福祉体験への協力について ・勉強会「コミュニケーションを円滑にする明るく明瞭な・話し方」講師 朗読セラピーSwimmy 代表 長谷川 直子 氏
第5回 8月31日(金) (出席者 15名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害サービスの利用実績について ・勉強会「平成30年度税制改正(主として、配偶者控除と配偶者特別控除)について」
第6回 9月27日(木) (出席者 11名)	<ul style="list-style-type: none"> ・最低賃金の改定に伴う移動手当の変更について ・腸内細菌検査の結果について ・調理実習
第7回 10月31日(水) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害福祉サービスの利用実績について ・次回ヘルパーミーティングについて ・勉強会「ケース検討会」
第8回 11月30日(木) (出席者 14名)	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの集団接種の希望調査の実施について ・扶養控除等申告書及び保険料控除申告書の記入と提出について ・伝達研修「紙おむつについて」
第9回 12月27日(木) (出席者 15名)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年分源泉徴収票の配布について ・ストレスチェックの実施 ・伝達研修「平成30年度 介護職員スキルアップ研修～医療ニーズを見逃さないケアを学ぶ～」
第10回 平成31年 1月31日(木) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度職員採用(継続)における面談の実施について ・ストレスチェックの結果について ・新年顔合わせ会
第11回 2月28日(木) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害サービス利用実績について ・伝達研修「高齢者虐待防止研修～」基礎的知識から、虐待防止身体拘束廃止に向けた具体的取組み～
第12回 3月29日(金) (出席者 18名)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度雇用契約書の交付と誓約書の提出について ・同行援護賃金単価の変更について ・研修「高齢者の栄養について」 居宅介護支援事業所 草花サポート 日下部 浩二氏

エ ヘルパーミーティング

平成22年度からヘルパーの自主的・自発的な実施形式に切り替えて行っており、事業所として継続的に支援している。平成30年度は、合計6回実施した。

オ 職員研修等

特定事業所加算(Ⅱ)の取得に伴い、管理者及びサービス提供責任者をはじめ、全ヘルパーがそれぞれ研修を受講した。

受講内容等 市民公開講座「寝たきりになったらどうしたらよいの？」
「怒りのコントロール術～アンガーマネジメント～」
「失語症」
「動作介助(HNA)研修会」他

カ 事業所内ケース検討会

利用者の身体状況等に大きな変化があった時や、ヘルパー相互の共通理解等を目的に、サービス提供責任者を中心として実施した。

キ 介護保険サービス事業者ネットワーク作り

居宅介護支援事業同様、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となり、同協議会の事務局業務を担った。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

居宅介護支援事業と同様、平成18年の介護保険法改正に伴い、年1回の事業所の現状調査を受けた。

ケ あきる野市立秋多中学校への協力

あきる野市秋多中学校の高齢者疑似体験と車椅子体験授業に、訪問介護員2名とともに講師として協力した。

コ 養育支援訪問事業（あきる野市からの委託事業）

児童の養育が困難な家庭を対象に育児支援ヘルパーを派遣し、その家庭において家事や育児等の日常生活に必要な援助をおこなった。（平成30年8月より委託実施）

(ア) 利用状況

区 分	利用者数（名）	延べ利用回数（回）	ヘルパー数（名）	延べ利用時間（時間）
8月	1	3	2	6
9月	2	11	4	16
10月	2	11	4	20
11月	3	14	4	26
12月	2	6	3	10
1月	1	6	2	12
2月	1	3	1	6
3月	1	9	3	18
合 計	13	63	23	114
月平均	1.6	7.8	2.8	14.2

(イ) あきる野市担当課との情報交換

日 時 平成31年1月25日（金）午前10時～11時

場 所 子ども家庭支援センター 会議室

内 容 平成30年度の振り返り・平成31年度に向けての検討

(3) 障害福祉サービス事業

ア 居宅介護・移動支援サービス

障害者総合支援法に基づく居宅介護計画を利用者の意向に基づき作成し、居宅介護、重度訪問介護サービス（身体介護や家事援助等）及び同行援護（重度視覚障害者に対する外出支援）とともに、地域支援事業として、外出介護・外出支援を提供した。併せて、日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、訪問介護事業同様、障害者総合支援法の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 障害者総合支援法居宅介護事業・移動支援事業利用件数等

月	居宅介護		移動支援事業		延べ利用 人 数	延べ利用 回 数	利用時間数
	人数	回数	人数	回数			
4月	19	101	14	51	33	152	367.0
5月	20	107	15	54	35	161	386.0
6月	18	115	15	56	33	171	406.0
7月	19	126	13	47	32	173	372.5
8月	19	118	14	49	33	167	400.5
9月	21	125	13	48	34	173	401.0
10月	21	128	16	64	37	192	432.0
11月	20	113	17	59	37	172	427.0
12月	20	105	17	64	37	169	425.0
1月	20	92	14	53	34	145	357.0
2月	21	101	16	55	37	156	377.0
3月	19	112	15	59	34	171	425.0
合 計	237	1,343	179	659	416	2,002	4,776
月平均	19.8	111.9	14.9	54.9	34.7	166.8	398.0

※ 居宅介護には、重度訪問介護と同行援護を含みます。

ウ 居宅介護員（ホームヘルパー）定例会等

居宅介護員（ホームヘルパー）定例会、ヘルパーミーティング、職員研修、事業所内ケース検討会については、訪問介護事業と一体的に実施しているため、訪問介護事業の項を参照のこと。

エ その他の業務

社協ケアセンターでは、訪問介護事業と障害福祉サービス事業を一体的に運営しているため、ホームヘルパー定例会やケース検討会、職員研修等の各項目については、前記、訪問介護の項を参照のこと。

（４）あきる野市介護事業者連絡協議会事務局業務

市内において介護保険サービスを提供する118事業所（会員）の事務局として、会員間の連携・補完、介護サービスの安定的な供給体制作り、情報の共有及びサービスの質の向上等に取り組んだ。また、あきる野市の主管課や地域包括支援センター、医師会等と連携を図るための業務を行った。

4 こすもす福祉作業所運営事業（決算 P112）

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業及び生活介護事業を実施した。

（１）施設運営事業

ア 会議等

（ア）保護者会

実施日 4月、6月、10月、12月、2月に実施

内 容 作業予定、情報・意見交換等

（イ）職員ミーティング

実施日 毎日実施（利用者帰宅後）

内 容 支援方法、作業進捗状況確認等

- (ウ) 職員会議
実施日 重要な検討事項があった場合等適宜実施（４月、６月、９月、３月）
内 容 支援方法、作業等の検討及び確認等
- (エ) 職員研修
実施日 平成３１年１月３１日（木）
内 容 感情労働について（３施設合同）
- (オ) 保護者向け研修
実施日 平成３１年２月１９日（火）
内 容 睡眠について

イ 健康管理

- (ア) 内科健診（月１回実施）
嘱託医である奥村整形外科の医師により内科健診を実施した。
- (イ) 健康診断（実施日 平成３０年７月３０日（月））
ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院へ委託）にて健康診断を実施した。
- (ウ) 歯科健診（実施日 平成３０年１０月５日（金）、１９日（金）、２３日（火））
沢田歯科医院にて歯科健診を実施した。
- (エ) 血圧測定（毎週金曜日）
利用者の健康維持管理を目的に、毎週金曜日に血圧測定を実施した。
- (オ) 体重測定（月１回実施）
利用者の健康維持管理を目的に、月に１回体重測定を実施した。

ウ 実習生・研修生等の受入れ

- (ア) インターンシップの受入れ

期 日	内 容
６月１１日（月）～１５日（金）	あきる野学園高等部３年生 １名

- (イ) 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
８月２１日（木）、２９日（水）、 ３０日（木）	白梅学園大学４年生 １名
２月１２日（火）	白梅学園大学３年生 １名

- (ウ) 施設見学の受入れ

期 日	内 容
６月６日（水）	民生委員・児童委員 ４名
９月７日（木）	あきる野学園高等部１年生 ９名 教員 ６名
１０月４日（水）	あきる野学園中学部１年生 ２４名 教員 ８名
１０月１７日（水）	あきる野市自立支援協議会 ６名
２月２８日（木）	市外在住理学療法士 １名

- (エ) ボランティアの受け入れ

期 日	内 容
７月２３日（月）～２７日（金）	夏！体験ボランティア ２名
９月２８日（金）、１０月２日 （火）、４日（木）	市外在住社会人 １名

10月28日(日)	東中学校ボランティア部 5名 教員 1名
11月19日(月)、21日(水)、 22日(木)、28日(水)	五日市高校定時制3年生 1名
2月1日(金)	市内在住者 1名

※東中学校ボランティア部については、中学校夏季休暇中にボランティア部員2名、教員1名体制で合計7日受け入れた。

エ 開所日数及び利用実績

利用者 19名(平成31年3月31日現在)

年間延べ開所日数 244日

年間延べ利用者数 3,851人(内訳) 就労継続支援B型 1,732人
生活介護 2,119人

(2) 生産事業

自主製品の製造・販売、企業等からの受注作業、資源回収を行い、1,245,046円の収入があった。収益は、工賃として利用者の作業時間数等を基に配分した。

(内訳) 就労継続支援B型 811,417円
生活介護 433,629円

ア 草木染製品の製造・販売

利用者が草木染したハンカチ、ショール等を作業所、草木染品販売会等にて販売した。

(ア) あきる野市高齢者クラブ連合会女性委員会にて職員のみで対応し、草木染品を販売した。

実施日 平成30年6月21日(木)

場 所 五日市出張所 4、5、6会議室

(イ) ふれあいフェスティバルにて出演者及び観覧者に向け利用者と共に草木染品を販売した。

実施日 平成30年6月28日(木)、29日(金)

場 所 ふれあいセンター内ふれあい広場

(ウ) あきる野夏祭りにて草木染品を職員のみで対応し、販売した。

実施日 平成30年8月4日(土)

場 所 あきる野市自立支援協議会出店ブース

(エ) 草木染品販売会 福祉バザー(秋川会場)で利用者と共に販売した。

実施日 平成30年10月28日(日)

場 所 福祉バザー秋川会場内

(オ) こすもす福祉作業所

こすもす福祉作業所内において草木染品の販売を購入希望者に対し、年間通じて販売した。

イ 就労継続支援B型

(ア) 建材用紙袋加工作業

市外事業者から紙袋のビニール出し、袋折り作業を受注した。

(イ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業

市外事業者から箱折り作業を受注した。

(ウ) ゼッケン封入作業

市外業者からゼッケン封入作業を受注した。

(エ) 秋川健康会館清掃作業

あきる野市から委託された秋川健康会館の清掃を、平成30年4月1日から平成30年9月30日まで、契約に基づき毎週1回実施した。

- (オ) アルミ缶整理作業
市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

ウ 生活介護

- (ア) こんにやく袋詰め作業
市内団体から乾燥こんにやくを袋詰めする作業を受注した。
- (イ) 流し灯籠作成等作業
市内自治会から行事で使用する流し灯籠作成等の作業を受注した。
- (ウ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業
市外事業者から箱折り作業、を受注した。
- (エ) ゼッケン封入作業
市外業者からゼッケン封入作業を受注した。
- (オ) アルミ缶整理作業
市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。
- (カ) 古紙整理作業
市内協力者から牛乳パック、段ボールを回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

(3) 社会化適応事業

ア 音楽教室

利用者が豊かな表現力を身につけるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。

イ 体操教室

利用者の体力の増進を目的として、講師を招いて体操教室を19回実施した。

ウ バスハイク

利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために年1回実施した。

実施日 平成30年11月9日(金)

場 所 羽田空港第二ターミナル見学

エ 外出行事

利用者の余暇活動として、外出行事を5回実施した。

実施日 平成30年5月25日(金)、6月22日(金)、12月21日(金)

平成31年1月4日(金)、2月8日(金)

内 容 モリタウンにて昼食、日野自動車21世紀センター見学、カラオケ店にてクリスマス会、阿伎留神社にて初詣、社協会員飲食店にて昼食

オ 3施設合同行事

- (ア) 3施設合同入所式

実施日 平成30年4月6日(金)

場 所 ふれあいホール

内 容 入所者に対する式典、各施設の紹介を実施した。

- (イ) 3施設合同成人を祝う会

実施日 平成31年1月18日(金)

場 所 ふれあいホール

内 容 入所者に対する式典を実施した。

音楽教室講師を招き、3施設全員で合唱、楽器の演奏を実施した。

- (ウ) 3施設合同作品展

実施日 平成31年1月15日(火)～2月15日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場
内 容 日中活動等で制作した製作品を展示した。

カ 地域貢献活動

地域交流や地域貢献を目的として、あすなる保育園の園児が使用する下駄場掃除を概ね週1回、あすなる保育園が実施する行事の際に使用する部材作成（紙吹雪等）を無償にて請け負った。

キ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

(ア) スポーツ交流会

実施日 平成30年9月21日（金）
場 所 秋川体育館
内 容 パラバルーン、パン食い競争を実施した。

(イ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

実施日 平成31年3月1日（金）
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
内 容 音楽ユニット『マウンテンズ』による歌やダンスを鑑賞した。

ク その他の行事

(ア) スターバックスコーヒーによるコーヒーテイ스팅パーティー

実施日 平成30年6月21日（木）
場 所 こすもす福祉作業所
内 容 近隣にある社会資源との交流や余暇活動充実を目的に、スターバックスコーヒーイオンモール日の出店職員2名を招き、コーヒーの試飲会を行った。

(イ) ふれあい会食会

実施日 平成30年11月16日（金）
場 所 こすもす福祉作業所、ふれあいホール
内 容 会食や室内レクリエーションを通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部と近隣の障害者施設との交流を図った。

(ウ) 市内事業所等から依頼のあった作品展への草木染品等展示

期 日	場 所
9月10日（月）～14日（金）	西多摩療育支援センター 地域交流室
12月3日（月）～7日（金）	あきる野市役所 コミュニティーホール

5 希望の家・ひばり分室運営事業（あきる野市からの指定管理業務）（決算 P128）

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく生活介護事業を実施した。

(1) 希望の家運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

a 保護者会

実施日 4月、6月、8月、10月、12月、2月に実施
内 容 行事予定、情報交換、意見交換等

b 職員会議 月1回

内 容 行事予定、利用者の様子、指導方法等の確認

c 職員研修

実施日 平成31年1月31日（木）
内 容 感情労働について（3施設合同）

(イ) 作業・訓練

a 生活訓練

挨拶・着替え・掃除・トイレ・食事・後片付け等の訓練を、1日の流れの中で実施。

b 運動機能訓練

体の運動機能の維持向上を目的として、体操・運動レクリエーション・歩行訓練・手芸製作活動等を実施。

(ウ) 健康管理

a 体重測定

利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。

b 血圧測定

利用者の健康維持管理を目的に、週2回（看護師出勤日）血圧測定を実施した。

c 内科健診（月1回実施）

嘱託医である米山医院の医師により内科健診を実施した。

d 健康診断（実施日 平成30年7月30日（月））

ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院へ委託）にて、利用者の健康診断を実施した。

e 歯科衛生講習会（実施日 平成30年9月6日（木））

西多摩保健所歯科衛生士による、歯科衛生確認及び歯科衛生教育を実施した。

f 歯科健診（実施日 平成30年9月28日（金））

麻沼歯科医院にて歯科健診を実施した。

(エ) 実習生・研修生等の受入れ

a 職場体験の受入れ

期 日	内 容
7月10日（火）～12日（木）	都立秋留台高校2年生 3名

b 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
8月24日（金）～27日（月）	白梅学園大学4年生 1名
2月5日（火）、2月13日（水）	白梅学園大学3年生 1名

c ボランティアの受入れ

期 日	内 容
7月24日（火）～26日（木）	夏！体験ボランティア 1名
8月2日（木）～3日（金）	夏！体験ボランティア 1名

(オ) 開所日数及び利用実績

利用者 14名（平成31年3月31日現在）

年間延べ開所日数 244日、年間延べ利用者数 3,066名

イ 授産事業

利用者の社会的自立や日常生活充実のため、企業からの受注作業等の作業活動を行い、107,680円の収入があった。収益は、必要経費を控除した金額を、作業参加回数を基に工賃として利用者に配分した。

(ア) アルミ缶回収事業

一般家庭他から集めたアルミ缶を整理分類して、業者に出すまでの作業を実施した。あきる野市の集団回収事業実施団体に登録し、40,480円（市資源集団回収奨励金を含む）の収入を得た。

(イ) バザー出店事業

福祉バザー五日市会場にて自主製品の販売を実施した。

実施日 平成30年10月21日(日)、売上金額 57,800円

(ウ) 受注作業

- a (株) アイ・シー・エスからシール貼り作業を受注し、900円の収入を得た。
- b (福) 東京都共同募金会あきる野地区協力会から赤い羽根封入作業を受注し、7,500円の収入を得た。
- c 野辺八雲神社氏子会から五円玉袋入れ作業を受注し、1,000円の収入を得た。

ウ 社会化適応事業

(ア) 社会見学

利用者の社会体験の充実を図り、また、公の場でのマナー等を学習するために実施。

実施日 平成30年11月9日(金)

場 所 群馬サファリパーク

(イ) 絵画教室

絵画(油絵・アクリル画他)やその他の芸術活動を通じて、心の安定と感性を磨いていくことを目的として実施(3回実施)。

(ウ) 音楽教室(毎月1回実施)

音楽(歌と楽器演奏)を通して、心の開放と自分の気持ちを表現する方法を培うことを目的として実施(12回実施)。

(エ) 体操教室(毎月1回実施)

ストレッチや軽スポーツを通して、普段あまり使わない筋肉を動かし、機能回復と健康維持を目指すことを目的として実施(12回実施)。

(オ) 外出行事

イオンモール日の出での食事・買い物の外出や小峰公園でのピクニック、南極北極科学館の見学、近隣の飲食店での食事会を実施した。

実施日 平成30年4月20日(金)、5月25日(金)、6月15日(金)、7月13日(金)、平成31年1月25日(金)、2月22日(金)

(カ) 3施設合同行事

a 3施設合同入所式

実施日 平成30年4月6日(金)

場 所 ふれあいホール

内 容 入所者に対する式典、各施設の紹介を実施した。

b 3施設合同成人を祝う会

実施日 平成31年1月18日(金)

場 所 ふれあいホール

内 容 入所者に対する式典を実施した。

音楽教室講師を招き、3施設全員で合唱、楽器の演奏を実施した。

c 3施設合同作品展

実施日 平成31年1月15日(火)～2月15日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

内 容 日中活動等で制作した製作品を展示した。

(キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

a スポーツ交流会

実施日 平成30年9月21日(金)

場 所 秋川体育館

内 容 パラバルーン、パン食い競争を実施した。

- b 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会
実施日 平成31年3月1日(金)
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
内 容 音楽ユニット『マウンテンズ』による歌やダンスを鑑賞した。

(ク) その他の行事

- a ふれあい会食会
実施日 平成31年2月15日(金)
場 所 ふれあいセンター寿の間、ふれあいホール
内 容 会食やホールでのレクリエーションを通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部と近隣の障害者施設との交流を図った。
- b 他の事業所等から依頼のあった作品展等への展示

期 日	内 容
11月27日(火)～12月9日(日)	奥多摩町絵画展
12月3日(月)～7日(金)	あきる野市役所コミュニティーホール

(2) ひばり分室運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

- a 保護者会
実施日 4月、6月、8月、10月、12月、2月に実施
内 容 作業予定、情報・意見交換等
- b 職員ミーティング
実施日 毎日実施(利用者帰宅後)
内 容 支援方法、活動進捗状況確認等
- c 職員会議
実施日 月1回実施
内 容 利用者の対応について、事業内容の検討及び確認等
- d 職員研修
実施日 平成31年1月31日(木)
内 容 感情労働について(3施設合同)
- e 利用者向け歯科保健講習会
実施日 平成30年7月20日(金)
内 容 歯磨き指導、口腔体操について

(イ) 健康管理

- a 血圧測定 毎週水曜日
利用者の健康維持管理を目的に、毎週水曜日に血圧測定を実施した。
- b 体重測定
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。
- c 内科健診(月1回実施)
嘱託医である奥村整形外科の医師により内科健診を実施した。
- d 健康診断(実施日 平成30年7月30日(月))
ふれあいセンター(日の出ヶ丘病院へ委託)にて、利用者の健康診断を実施した。
- e 歯科健診(実施日 平成30年9月14日(金))
中井歯科にて歯科健診を実施した。

(ウ) 実習生・研修生等の受入れ

- a 就業体験の受け入れ

期 日	内 容
10月16日(火)	あきる野学園高等部1年生 1名
10月30日(火)	あきる野学園高等部1年生 1名

b 相談援助実習の受け入れ

期 日	内 容
9月4日(火)～5日(水)	白梅学園大学4年生 1名
2月7日(木)	白梅学園大学3年生 1名

c 施設見学の受け入れ

期 日	内 容
9月7日(木)	あきる野学園高等部1年生 9名 教員 6名
10月4日(水)	あきる野学園中学部1年生 24名 教員 8名
10月17日(水)	あきる野市自立支援協議会 6名

d ボランティアの受け入れ

期 日	内 容
8月15日(水)～16日(木)	夏!体験ボランティア 1名
8月21日(火)～22日(水)	夏!体験ボランティア 1名

(エ) 開所日数及び利用実績

利用者 10名(平成31年3月31日現在)

年間延べ開所日数 244日、年間延べ利用者数 2,038名

イ 作業・訓練

(ア) 生活訓練

ひばり分室の生活を通じて、挨拶、衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。

(イ) 歩行訓練

体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。

(ウ) 環境整備

社会参加を目的とし、秋川ふれあいセンター周辺の植栽や清掃などの美化活動を行った。

ウ 社会化適応事業

(ア) 体操教室

体操を通して普段使わない筋肉を使い、体力維持と健康の増進を図ることを目的として実施(20回実施)。

(イ) 音楽教室

音楽を通して、自己表現を養うことを目的として実施(12回実施)。

(ウ) 美術教室

気持の安定、自己表現を養うことを目的として実施(6回実施)。

(エ) バスハイク

利用者の社会体験の充実を図ることや、公の場でのマナー等を学習するために実施。

実施日 平成30年11月9日(金)

場 所 富士サファリパーク

(オ) 外出行事

社会参加を目的として実施(10回実施)

- 実施日 平成30年5月18日(金)、6月29日(金)、7月19日(木)
8月30日(木)、9月28日(金)、10月26日(金)、12月14日(金)
平成31年1月4日(金)、2月15日(金)、3月15日(金)
- 内 容 日の出イオンモール、イーアス高尾にて買い物や食事、しろやまテラスにて食事と館内見学、奥多摩水と緑のふれあい館にて見学、アールブリュッ ト立川展覧会見学、いちご狩りなど

(カ) 3施設合同行事

a 3施設合同入所式

- 実施日 4月6日(金)
場 所 ふれあいホール
内 容 入所者に対する式典、各施設の紹介を実施した。

b 3施設合同成人を祝う会

- 実施日 平成31年1月18日(金)
場 所 ふれあいホール
内 容 入所者に対する式典を実施した。
音楽教室講師を招き、3施設全員で合唱、楽器の演奏を実施した。

c 3施設合同作品展

- 実施日 平成31年1月15日(火)～2月15日(金)
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

(キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

a スポーツ交流会

- 実施日 平成30年9月21日(金)
場 所 秋川体育館
内 容 パラバレーン、パン食い競争を実施した。

b 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

- 実施日 平成30年3月1日(金)
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
内 容 音楽ユニット『マウンテンズ』による歌や演奏を鑑賞した。

(ク) その他の行事

a ふれあい会食会

- 実施日 平成30年11月16日(金)
場 所 こすもす福祉作業所、ふれあいホール
内 容 会食や室内レクリエーションを通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部と近隣の障害者施設との交流を図った。

b 市内事業所等から依頼のあった作品展への施設紹介パネル等展示

期 日	場 所
12月3日(月)～7日(金)	あきる野市役所コミュニティーホール

第2 公益事業(決算 P144)

1 地域包括支援センター事業(決算 P149)

(1) 地域包括支援センター事業(五日市はつらつセンター)の運営 (あきる野市からの受託事業)

あきる野市西部地区を担当する地域包括支援センター事業をあきる野市から受託し、地域住民の健康及び福祉の向上並びに介護予防を包括的に進める中核的機関として、地域の高齢者及びその家族が安心して暮らせるよう相談援助業務を中心に事業を実施した。

ア 包括的支援事業等の実施

高齢者はつらつセンターや関係機関及び地域の関係者等との連携を強化し、事業を実施した。

(ア) 介護予防ケアマネジメント業務

あきる野市西部地区の介護予防把握事業の対象者が要介護状態になることを予防するため、必要な援助を行った。

介護予防把握事業決定者数 1, 158 件中、利用勧奨対象者 81 件に働きかけを行った。

(イ) 総合相談支援業務

あきる野市西部地区における高齢者の相談窓口として、総合相談を受け付け、困難ケースについては、係内で情報を共有化し、チームアプローチを強化するとともに、併せて各関係者とも連携して継続的な支援を行った。

総合相談受付件数 延べ 2, 461 件

(ウ) 権利擁護業務

高齢者はつらつセンター、市の各担当部署及び各関係者と連携を図り、専門的・継続的な視点からあきる野市西部地区の高齢者の権利擁護のため、必要な支援を行った。

a 成年後見制度の活用促進

相談者数 13 名に対し、延べ 38 回の相談を受け付けた。

相談者の内、4 件を成年後見制度推進機関につないだ。

b 高齢者専門法律相談の実施

実施回数 6 回 相談者数 13 名

c 高齢者虐待への対応

通報のあった人数 8 名 虐待と捉えた人数 5 名

関係者会議の開催 10 回

d 困難事例への対応

事例数 8 件 延べ対応回数 20 回 関係者会議の開催 1 回

e 消費者被害防止の対応

相談者数 8 名

f その他

①権利擁護関連講座開催 開催回数 2 回、延べ参加者数 25 名

開催日	対象	内容	参加者
9月5日(水)	市民	権利擁護研修「知っていれば怖くない」 ～消費者被害の実態と対応策～	12名
11月26日(月)	市民	権利擁護研修「高齢者が消費者被害にあわないうために」	13名

②高齢者虐待防止ネットワーク会議への出席 3回

③その他、高齢者の権利擁護に関するパンフレットの配布など周知を行った。

(エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員、サービス事業者、民生委員及びふれあい福祉委員等とのネットワークの構築を図るとともに、高齢者はつらつセンターと連携し、介護支援専門員への支援、サポート研修を実施した。

a 包括的・継続的なケア体制の構築

保健・医療・福祉等多様な関係機関とのケア体制を構築する会議、連絡会等に参加し、これらの機関とのネットワークづくりに努めた。

・五日市地区民生児童委員協議会との連絡会 5回

・あきる野市医療・介護地域連携検討委員会等 3回

・あきる野市医療・介護地域連携研究会

・市民公開講座でシンポジストを務める

・あきる野市医療・介護地域連携症例検討会で事例発表

・あきる野市における地域ぐるみ推進協議体会議 3回

- ・あきる野市生活困窮者担当との情報交換会
- ・秋川消防署住宅防火防災対策推進会議
- ・秋川消防署要援護者世帯に対する防火防災診断の同行訪問等 3回
- ・五日市警察署との情報交換会
- ・西多摩地区地域包括支援センター連絡会 2回
- ・西多摩医療圏認知症疾患医療・介護連携協議会 3回
- ・デイサービスあすか運営推進会議 2回
- ・戸倉ヴィラ本館及び別館運営推進会議 2回 など
- b 地域における介護支援専門員のネットワークの活用
 - ・市民及び介護事業者等の協力をいただき、迷い人捜索訓練等を実施
実施日 平成30年9月11日(火) 参加者29名
 - ・あきる野市介護事業者連絡協議会居宅介護支援事業者部会等への参加 6回
 - ・あきる野市介護事業者連絡協議会等と「介護の日」のイベントを共催実施
迷い人捜索訓練の映像を上映 参加者 80名
 - ・西多摩地区地域包括支援センター連絡会専門職別連絡会への参加 3回など
- c 介護支援専門員からの日常的相談への対応等
 - ・介護支援専門員からの相談件数 41件 延べ46回
 - ・サービス担当者会議への参加 6件 延べ7回
 - ・介護支援専門員への研修企画等の実施
 - ①平成30年4月18日(水)
「よってたかって利用者を幸せにする野中式事例検討勉強会」 参加者38名
 - ②平成30年7月18日(水)
「初めての介護予防サービス・支援計画書の作り方」 参加者11名
 - ③平成30年10月22日(月)
「認知症BPSDの理解と支援方法」 参加者78名
 - ④平成31年2月22日(金)
「介護保険制度の目的である自立生活の実現とケアプラン」について
参加者45名
 - ・あきる野市主任介護支援専門員連絡会への出席 2回
- d 支援困難事例等への指導・助言対応等
 - ・専門員相談会の実施 12回 相談件数 32件
 - ・困難事例対応 12件 延べ17回
 - ・支援困難事例を居宅介護支援事業所へ依頼した件数 3件

イ 任意事業の実施

地域の高齢者が、住みなれた地域でその人らしい生活を継続できるように介護者等に地域の実情に応じた必要な事業を行った。

(ア) 認知症高齢者見守り事業(認知症サポーター養成講座)

実施回数 6回 合計参加者数236名

開催日	対象等	参加者数
8月25日(土)	市民	11名
9月13日(木)	五日市中学校 3年生	89名
11月14日(水)	戸倉・小宮地区ふれあい福祉委員会	26名
平成31年 1月24日(木)	増戸小学校6年生	88名
1月30日(水)	あきる野市役所職員	11名
2月26日(火)	ダスキン株式会社	11名

(イ) 認知症家族会への支援

a 認知症高齢者の家族の集い等への参加

b 認知症高齢者の家族会の周知などの支援を行った。

(ウ) 介護教室等の実施

a 介護教室 実施回数 9回 (内、主担当3回 6月、9月、平成31年2月)
合計参加人数 193名

開催日	内 容	講 師	参加者数
6月22日(金)	介護保険のお話	五日市はつらつセンター 主任介護支援専門員	13名
7月25日(水)	エンディングノートについて	株式会社ケアサービス	29名
8月24日(金)	腰痛の原因とその予防	あきる台病院 理学療法士	32名
9月26日(水)	福祉用具の選び方	ダスキンヘルスレント多摩西ステーション 福祉用具専門相談員	6名
10月26日(金)	認知症の対応について ～医師の視点から～	秋川病院 医師	32名
11月28日(水)	認知症についてのお話し会	認知症家族の集いメンバー	17名
12月14日(金)	今から考える終末期～エンディングノートから先を考えてみよう	指定訪問看護ステーションあきる台サービス 看護師	24名
平成31年 1月23日(水)	いつまでも、イキイキと過ごすための食生活～生活習慣病予防・高齢期の食事～	市役所健康課 栄養士	12名
2月22日(金)	今からできる意思表示～遺言・相続について～	多摩パブリック法律事務所 弁護士	28名

b 市民向け介護予防講座等 実施回数 8回 合計参加者数 401名

開催日	対 象	内 容	参加者数
5月22日(火)	あきる野市寿大学五日市校	介護保険のしくみと介護予防	118名
6月17日(日)	栄町ふれあい福祉委員会	フレイル予防	30名
7月 9日(月)	小中野ときわ会	かしこい患者はきき方上手	60名
7月25日(水)	小和田松寿会	楽しく体を動かしましょう	28名
11月 8日(木)	五日市地区ふれあい福祉委員会	社会参加でフレイル予防他	65名
11月21日(水)	乙津ふれあい福祉委員会	詐欺予防について	20名
12月 9日(日)	東町健康クラブ	知って安心認知症	47名
平成31年 3月29日(金)	三内ふれあい福祉委員会	介護保険制度	33名

ウ 指定介護予防支援事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）における介護予防マネジメント（第1号介護予防支援事業）の実施

指定介護予防支援事業所として、介護保険認定者要支援1及び要支援2の方への介護予防サービス計画書を作成し、また、総合事業の対象となった方に、介護予防サービス・支援計画書の作成をして、自立に向けた支援を推進した。

なお、利用者の希望により民間事業者へ委託した。

(ア) 介護予防支援（介護予防サービス計画書の作成）

新規作成加算取得件数 53件

年間請求件数（東京都国民健康保険団体連合会） 1021件

平成31年3月31日現在の担当件数 96件

住宅改修・福祉用具購入のみ支援 1件

(イ) 介護予防ケアマネジメント（介護予防サービス・支援計画書の作成）

新規作成加算取得件数 34件

年間請求件数（東京都国民健康保険団体連合会） 567件

平成31年3月31日現在の担当件数 56件

(ウ) 委託事業所及び件数 15事業所、延べ委託件数 482件

エ その他の事業

(ア) あきる野市地域包括支援センター運営協議会

あきる野市が開催した、あきる野市地域包括支援センター運営協議会（3回）に出席し、運営状況等を説明した。

(イ) その他の会議・事業との連携

あきる野市地域包括支援センター連絡会等 12回

(ウ) 情報管理

①個人情報保護規程に基づき、利用者の個人情報保護を行なった。

②センター内職員向け個人情報保護研修の実施

オ その他

(ア) 時間外対応件数 91件

(イ) 苦情処理 五日市はつらつセンター対象 6件、他事業所対象 11件

(2) 認知症初期集中支援チーム事業（あきる野市からの受託事業）

認知症初期集中支援チーム事業（あきる野市西部地域）をあきる野市から受託し、専門医等と連携して、認知症が疑われる人や認知症の人が自立した生活を送れるよう支援を行った。

ア 普及啓発推進事業の実施

市民等を対象とした地域包括支援センター講座開催時に、チラシ等を配布することにより、周知活動を行った。

イ 認知症初期集中支援の実施

(ア) 支援対象者数 5名

(イ) 相談支援回数 105回

(ウ) チーム員会議への出席 11回

(エ) 終了件数 4件

2 秋川ふれあいセンター施設管理運営事業（あきる野市からの指定管理業務）（決算 P159）

秋川ふれあいセンターが、地域福祉活動の拠点として、快適で利用しやすい施設となるよう管理、運営に努め、グリーンボランティア等の協力により敷地内の花壇づくりといった美化活動を行うとともに、法律等に基づき、センター内の機器・施設の点検、検査、保守等の業務を実施した。

また、施設を安全に利用していただくため、冷暖房機器の修理や消防設備等の修理を行うとともに施設環境の向上、良好な景観の維持のため、周辺道路を含めた清掃活動、樹木の剪定等を定期的に行った。

施設の貸出し実績

施設区分	利用件数(件)	利用人数(名)
ふれあいホール	338	22,177
第1会議室	292	1,996
第2会議室	236	1,615
第3会議室	232	1,677
寿の間	264	5,143
備品(ピアノ・カラオケ)	17	
合計	1,379	32,608

第3 その他の事業

1 東京都共同募金会事業

(1) あきる野地区協力会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、町内会・自治会、ボーイスカウト及びガールスカウト等の協力により、赤い羽根共同募金運動を実施した。

実施期間 平成30年10月1日～31日

募金総額 3,077,941円

(2) あきる野地区配分推せん委員会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、配分推薦委員会における福祉施設、福祉団体等からの配分金交付に関する申請を審査及びその結果に基づき、東京都共同募金会に地域配分等の推薦を行った。

平成30年度B配分推薦額(17団体17事業) 2,110,000円

2 日本赤十字社事業

(1) 地区事業

ア 社員(会員)増強運動

町内会・自治会等の協力により日本赤十字社社員増強運動を実施した。

実施期間 平成30年5月1日～31日

社資総額 4,277,627円

イ 義援金の受付

町内会・自治会等の協力による義援金受付及びあきる野市内2か所(秋川事務所、五日市事務所)に募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて被災地へ送金した。

(ア) 平成30年大阪府北部地震災害義援金受付

義援金送金額 13,262円

(イ) 平成30年7月豪雨災害義援金受付

義援金送金額 1,984,799円

(ウ) 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金受付

義援金送金額 2,048,227円

(2) 救護事業

災害見舞い品給付事業 給付件数 0件

(3) 奉仕団事業

あきる野市赤十字奉仕団（団員数48名）は、献血奉仕活動（年3回）と救急法の訓練（年3回）の開催、東京都・あきる野市合同風水害訓練等への参加とともに、奉仕団だよりの発行、日本赤十字社のPR活動及び市内外の各種行事における奉仕活動を行った。

3 あきる野市遺族会事務事業（市の事業を代行）

市内の7支部で組織する、あきる野市遺族会の事務局として、あきる野市と共催で実施する戦没者追悼式（列席者97名）や、国と東京都で行なう戦没者追悼式の実施と参加に係る事務等を行なうとともに、国や東京都、東京都遺族連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

4 チャリティ事業への支援

(1) あきる野市民チャリティゴルフ大会

市民相互の親睦と福祉に貢献することを目的に、社会奉仕団体等を中心に実行委員会が組織され、年2回の大会が開催され、事務局として支援した。

ア 第43回大会

実施日 平成30年4月20日（金）
場 所 東京五日市カントリー倶楽部
参加者 239名
収益金 475,835円

イ 第44回大会

実施日 平成30年9月26日（水）
場 所 立川国際カントリークラブ
参加者 232名
収益金 530,724円
寄 贈 第44回大会において実行委員会から福祉車両1台を社協へ寄贈した。

ウ 第45回大会

実行委員会 第1回 平成30年12月7日（金） 午後7時～8時15分

(2) 第23回福祉バザー

ア 五日市会場

(ア) 会議

- ①実行委員会 実施日 平成30年8月21日（火） 午後7時～8時20分
場 所 五日市地域交流センター 3階まほろばホール
②売場役員会議 実施日 平成30年10月2日（火） 午後7時～9時10分
場 所 五日市地域交流センター 2階会議室

(イ) 実施

日 時 平成30年10月20日（土）午前9時～ 搬入・値付け
10月21日（日）午前10時～午後3時 販売・片付け
場 所 五日市会館
売上金額 1,595,423円
提供点数 7,141点
協力者数 20日 218名、21日 263名 合計481名

イ 秋川会場

(ア) 会議

- ①実行委員会 実施日 平成30年8月30日（木） 午後7時～8時30分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
②売場役員会議 実施日 平成30年10月12日(木) 午後7時～8時20分
場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

(イ) 実施

日 時 平成30年10月27日(土) 午前9時～ 搬入・値付け
10月28日(日) 午前10時～午後3時 販売・片付け
場 所 秋川ふれあいセンター
売上金額 1,956,465円
提供点数 8,275点
協力者数 27日 275名、28日 340名 合計615名